

小牧市市民意識調査 報告書

平成24年9月

小牧市

目次

I. 調査の概要	
1. 調査の目的	1
2. 調査の設計	1
3. 回収状況	1
4. 標本誤差	2
5. 報告書の見方	2
II. 調査結果の要約	
1. 小牧市のまちの現状について	3
2. 暮らしの現状などについて	4
(1) まちづくりについての意識	4
(2) 日常生活の現状について	5
(3) その他の意識について	6
3. 児童・生徒の意識について	7
III. 一般市民調査結果	
1. 回答者の属性	8
2. 調査の分析の見方	9
3. 調査の分析	10
(1) 小牧市のまちの現状	10
1) 安全・安心について	10
① “犯罪や災害への不安が少ないまち” と思う市民の割合	
② “高齢者や障がい者が安心して暮らせるまち” と思う市民の割合	
③ “心身ともに健康で暮らせるまち” と思う市民の割合	
④ “安全・安心でいきいきと暮らせるまち” と思う市民の割合	
2) 地域力について	12
① “地域活動やボランティア活動が活発なまち” と思う市民の割合	
② “市民と行政が一緒になってまちづくりに取り組んでいるまち” と思う市民の割合	
③ “外国籍市民と地域で共に暮らしているまち” と思う市民の割合	
④ “人と人、人と地域の「絆」を実感できるまち” と思う市民の割合	
3) 誇り・魅力について	14
① “歴史・文化資源を誇りに思う” 市民の割合	
② “文化・芸術・スポーツ活動の場や機会が充実しているまち” と思う市民の割合	
③ “中心市街地に活気があり、清潔なまち” と思う市民の割合	
④ “誇りの持てる魅力あるまち” と思う市民の割合	
4) 子どもについて	16
① “出産や子育てをサポートする体制や仕組みが整ったまち” と思う市民の割合	
② “地域や家庭で子どもを見守り育てているまち” と思う市民の割合	

③ “地域と連携した学校づくりが進んでいるまち” と思う市民の割合	
④ “子どもが健やかに成長できるまち” と思う市民の割合	
5) 持続について……………	18
① “環境にやさしい循環型のまち” と思う市民の割合	
② “自家用車に頼らなくても気軽に出かけられるまち” と思う市民の割合	
③ “活力があり、市政が健全に運営されているまち” と思う市民の割合	
④ “持続可能なまち” と思う市民の割合	
(2) 暮らしの現状などについて……………	20
1) まちづくりについての意識……………	20
① 総合計画の認知度	
② まちづくりへの関心度	
③ まちづくりへの参画意向	
2) 日常生活の現状について……………	22
① まちづくりに関する意見交換会や勉強会に参加したことがある市民の割合	
② 地域活動やボランティア活動に参加している市民の割合	
③ 家庭で日頃から地震や風水害などの備えをしている市民の割合	
④ 住宅用火災警報器の設置率	
⑤ 日頃から環境にやさしい取組みを心がけている市民の割合	
⑥ 日頃から公共交通を利用するよう心がけている市民の割合	
⑦ 防犯のために日頃から出かけるときに隣近所へ声かけしている市民の割合	
⑧ 健康づくりに日頃から気をつけている市民の割合	
⑨ 地域で支えあって安心して暮らしている市民の割合	
⑩ 悩みを気軽に相談できる人や場所があるとする市民の割合	
⑪ この1年で学校行事に参加したことがある市民の割合	
⑫ 週に1度は運動をしている市民の割合	
⑬ 日頃から文化・芸術に親しんでいる市民の割合	
⑭ 郷土の歴史・文化に興味・関心を持っている市民の割合	
⑮ 家庭菜園を行っている、または行いたいと考えている市民の割合	
⑯ 身近な地域で採れた農産物を買うよう心がけている市民の割合	
⑰ 小牧の特産品、名産品を知っている市民の割合	
⑱ 1年以内に市役所の窓口を利用したことがある市民の割合	
⑲ 窓口の手続きがわかりやすく簡単であると感じる市民の割合	
3) その他の意識について……………	32
① 市民まつりや平成夏まつりに満足している、楽しみにしている市民の割合	
② 小牧市民病院に満足している市民の割合	
③ 学校教育環境に満足している、または十分と思う市民の割合	
④ 男女の区別なく活動できていると感じている市民の割合	
⑤ メナード美術館・中部フィルハーモニー交響楽団を誇りに思う市民の割合	
⑥ 中心市街地に魅力を感じる市民の割合	
⑦ 通学路などの歩道や道路が歩きやすいと感じる市民の割合	

- ⑧安全でおいしい水と感じる市民の割合
- ⑨公園や緑地が充実していると感じる市民の割合
- ⑩広報こまきやホームページなどで、市政情報が得やすいと感じる市民の割合
- ⑪市民の意見を聴く機会が充実していると感じている市民の割合
- ⑫市民の意向を取り入れた事業を展開していると思う市民の割合
- ⑬無駄のない行政運営が行われていると思う市民の割合
- ⑭職員の応対に満足している市民の割合

IV. 児童・生徒調査結果

1. 回答者の属性	39
(1) 性別	39
(2) 小・中学校	39
2. 調査の分析	40
①学校が楽しいと感じる子どもの割合	
②市民まつりまたは平成夏まつりを楽しみにしている子どもの割合	
③ポイ捨てがないきれいなまちだと思ふ子どもの割合	
④ボランティア活動をしたと思う子どもの割合	
⑤この1年で通学時にあぶないと思ったことがある子どもの割合	
⑥地震などの災害に備えて家族と話し合ったり準備している子どもの割合	
⑦ごみの分別やリサイクル、節電や節水を心がけている子どもの割合	
⑧地域3あい事業を知っている子どもの割合	
⑨図書館や市民センターの図書室を利用している子どもの割合	
⑩「広報こまき」や市のホームページを見たことがある子どもの割合	
⑪「あなたが大好きだよ」という気持ちを聞いたことがある子どもの割合	
⑫自分のことが好きな子どもの割合	
⑬第6次小牧市総合計画を知っている子どもの割合	
⑭これからもずっと小牧市に住みたいと思う子どもの割合（小学生のみ）	
一般市民調査自由意見(抜粋)	47
児童生徒調査自由意見(抜粋)	53
資料：調査票	57

I. 調査の概要

1. 調査の目的

「第6次小牧市総合計画」の推進に当たり、市民の小牧市に対する現状の評価や満足度などを調査し、計画の進捗評価に資することを目的として実施しました。

2. 調査の設計

(1) 一般市民

- ①調査地域 小牧市全域
- ②調査対象 市内に居住する18歳以上男女個人
- ③標本数 3,000人
- ④抽出方法 住民基本台帳による無作為抽出法
- ⑤調査方法 郵送によるアンケート調査
- ⑥調査期間 平成24年4月24日(火)～5月15日(火)

(2) 児童生徒

- ①調査地域 小牧市全域
- ②調査対象 小学校5年生児童及び中学校2年生生徒
- ③標本数 3,060人
- ④調査方法 学校を通じた配布、回収
- ⑤調査期間 平成24年4月12日(木)～4月25日(水)

3. 回収状況

区分	配布数	有効回収数	有効回収率
一般市民	3,000	1,604	53.5%
児童生徒	3,060	2,975	97.2%

4. 標本誤差

本調査では、1,604 人から回答結果を得ていますが、これがどの程度の精度を持った回答結果であるのかを示す指標として「標本誤差」があります。

信頼度*を 95% とすると、この調査の標本誤差は次式で近似することができます。

$$\varepsilon = \sqrt{\frac{n - N}{n - 1} \times \frac{P(1 - P)}{N}}$$

ε = 標本誤差
 n = 母集団数
 N = 比率算出の基数 (サンプル数)
 P = 回答比率

※信頼度とは、この結果がどの程度信頼できるかを示す値で、95% の場合、100 回中 95 回はこの結果にあてはまる (5 回はあてはまらないことがありうる) という意味になります。

上記の式を用いると、この調査の標本誤差は以下のように算出されます。

この表の見方は、例えば、「設問の回答数が 750 あり、その設問中の選択肢の回答比率が 60% であった場合、その回答比率の誤差の範囲は最高でも ±3.56% 以内 (63.56% ~ 56.44%) である」とみることができます。

(標本誤差早見表)

回答比率 基数	10%または 90%前後	20%または 80%前後	30%または 70%前後	40%または 60%前後	50%前後
1,604	±1.46	±1.94	±2.23	±2.38	±2.43
1,500	±1.51	±2.01	±2.30	±2.46	±2.51
1,000	±1.85	±2.47	±2.83	±3.02	±3.09
750	±2.14	±2.85	±3.27	±3.50	±3.57
500	±2.62	±3.50	±4.01	±4.29	±4.37
100	±5.88	±7.84	±8.98	±9.60	±9.80

母数：125,874 人 (平成 24 年 4 月 1 日時点の 18 歳以上の市民。住民基本台帳より)

5. 報告書の見方

- (1) 図表中の N とは、回答者総数のことです。
- (2) 割合比は N を 100.0% として算出し、小数点以下第二位を四捨五入したため合計が 100.0% にならない場合があります。
- (3) 【実績値の推移状況】における数値は、以下の通りです。
 - 現状値とは、第 6 次小牧市総合計画における現状値 (平成 19 年実績) です。
 - 平成 25 年目標値欄の数値は、第 6 次小牧市総合計画において設定されているものです。
 - 平成 23 年実績は今回の調査結果の数値です。

II. 調査結果の要約

1. 小牧市のまちの現状について（10頁～19頁）

- 20項目中、13項目で目標値を達成しており、前年度調査より上昇した項目は12項目でした。また、現状値より下降した項目はありませんでした。
- 「安全・安心」に関する項目は、前年度調査より上昇している項目が多く、いずれも目標値を上回っています。
- 「子ども」に関する項目は、いずれも前年度調査より下降していますが、目標値を上回っています。

項目		目標値の達成状況	前年度調査との比較	現状値との比較
安全・安心	“犯罪や災害への不安が少ないまち”と思う市民の割合	○	→	↗
	“高齢者や障がい者が安心して暮らせるまち”と思う市民の割合	○	↗	↗
	“心身ともに健康で暮らせるまち”と思う市民の割合	○	↗	↗
	“安全・安心でいきいきと暮らせるまち”と思う市民の割合	○	↗	↗
地域力	“地域活動やボランティア活動が活発なまち”と思う市民の割合	○	↘	↗
	“市民と行政が一緒になってまちづくりに取り組んでいるまち”と思う市民の割合	○	↗	↗
	“外国籍市民と地域で共に暮らしているまち”と思う市民の割合	×	↗	↗
	“人と人、人と地域の「絆」を実感できるまち”と思う市民の割合	×	↗	↗
誇り・魅力	“歴史・文化資源を誇りに思う”市民の割合	○	↘	↗
	“文化・芸術・スポーツ活動の場や機会が充実しているまち”と思う市民の割合	○	↘	↗
	“中心市街地に活気があり、清潔なまち”と思う市民の割合	×	↗	↗
	“誇りの持てる魅力あるまち”と思う市民の割合	×	↗	↗
子ども	“出産や子育てをサポートする体制や仕組みが整ったまち”と思う市民の割合	○	↘	↗
	“地域や家庭で子どもを見守り育てているまち”と思う市民の割合	○	↘	↗
	“地域と連携した学校づくりが進んでいるまち”と思う市民の割合	○	↘	↗
	“子どもが健やかに成長できるまち”と思う市民の割合	○	↘	↗
持続	“環境にやさしい循環型のまち”と思う市民の割合	×	↗	↗
	“自家用車に頼らなくても気軽に出かけられるまち”と思う市民の割合	×	↗	→
	“活力があり、市政が健全に運営されているまち”と思う市民の割合	○	↗	↗
	“持続可能なまち”と思う市民の割合	×	↗	→

2. 暮らしの現状などについて

(1) まちづくりについての意識 (20 頁～21 頁)

- 3項目いずれも、目標値を達成しておらず前年度調査より下降しています。また、現状値より下降した項目は1項目でした。
- 総合計画の認知度は平成20年度以降、17%前後でほぼ横ばいに推移していましたが、今回の調査では3.5ポイント下降し、現状値(13.2%)と同程度の13.5%となっています。(P20参照)
- まちづくりの関心度は、平成21年度から下降傾向となり、今回の調査では現状値(50.1%)を下回る47.8%となっています。(P20参照)

項目	目標値の達成状況	前年度調査との比較	現状値との比較
総合計画の認知度	×		
まちづくりへの関心度	×		
まちづくりへの参画意向	×		

(2) 日常生活の現状について (22 頁～31 頁)

- 18 項目中、2 項目で目標値を達成しており、前年度調査より上昇した項目は 4 項目でした。また、現状値より下降した項目は 9 項目でした。
- 前年度調査よりも上昇している 4 項目は、いずれも 1～2 ポイント程度の上昇にとどまっており、大きく上昇している項目はありませんでした。
- 「防犯のために日頃から出かけるときに隣近所へ声かけをしている市民の割合」は、前年度調査からは横ばいに推移しており、現状値(26.9%)を 8.2 ポイントと大きく下回る 18.7%となっています。(P25 参照)
- 「窓口の手続きがわかりやすく簡単であると感じる市民の割合」は、前年度調査から 1.7 ポイント下降し 80.5%となりましたが、目標値(77.0%)を達成しています。(P31 参照)

○

項目	目標値の達成状況	前年度調査との比較	現状値との比較
まちづくりに関する意見交換会や勉強会に参加したことがある市民の割合	×	→	→
地域活動やボランティア活動に参加している市民の割合	×	↗	↗
家庭で日頃から地震や風水害などの備えをしている市民の割合	×	↘	↗
住宅用火災警報器の設置率	×	↘	↗
日頃から環境にやさしい取組みを心がけている市民の割合	○	→	↗
日頃から公共交通を利用するよう心がけている市民の割合	×	↘	↘
防犯のために日頃から出かけるときに隣近所へ声かけをしている市民の割合	×	→	↘
健康づくりに日頃から気をつけている市民の割合	×	↘	↘
地域で支えあって安心して暮らしている市民の割合	×	↗	↘
悩みを気軽に相談できる人や場所があるとする市民の割合	×	→	↘
この1年で学校行事に参加したことがある市民の割合	×	↗	↗
週に1度は運動をしている市民の割合	×	↗	↘
日頃から文化・芸術に親しんでいる市民の割合	×	→	↘
郷土の歴史・文化に興味・関心を持っている市民の割合	×	↘	↘
家庭菜園を行っている、または行いたいと考えている市民の割合	×	→	↗
身近な地域で採れた農産物を買うよう心がけている市民の割合	×	↘	↘
小牧の特産品、名産品を知っている市民の割合	×	↘	↗
窓口の手続きがわかりやすく簡単であると感じる市民の割合	○	↘	↗

(3) その他の意識について (32 頁～38 頁)

- 14 項目中、5 項目で目標値を達成しており、前年度調査より上昇した項目は7 項目でした。また、現状値より下降した項目は2 項目でした。
- 「市民の意見を聴く機会が充実していると感じる市民の割合」は、前年度調査より上昇した7 項目の中でも特に、5.3 ポイントと大きく上昇し 42.6%となり、目標値(40.0%)を達成しています。(P37 参照)
-

項目	目標値の達成状況	前年度調査との比較	現状値との比較
市民まつりや平成夏まつりに満足している、楽しみにしている市民の割合	×		
小牧市民病院に満足している市民の割合	×		
学校教育環境に満足している、または十分と思う市民の割合	×		
男女の区別なく活動できていると感じている市民の割合	○		
メナード美術館・中部フィルハーモニー交響楽団を誇りに思う市民の割合	○		
中心市街地に魅力を感じる市民の割合	×		
通学路などの歩道や道路が歩きやすいと感じる市民の割合	×		
安全でおいしい水と感じる市民の割合	×		
公園や緑地が充実していると感じる市民の割合	○		
広報こまきやホームページなどで、市政情報が得やすいと感じる市民の割合	○		
市民の意見を聴く機会が充実していると感じている市民の割合	○		
市民の意向を取り入れた事業を展開していると思う市民の割合	×		
無駄のない行政運営が行われていると思う市民の割合	×		
職員の対応に満足している市民の割合	×		

3. 児童・生徒の意識について (39 頁～46 頁)

- 10 項目中、4 項目で目標値を達成しており、前年度調査より上昇した項目は6 項目でした。また、現状値より下降した項目は2 項目でした。
- 「ボランティア活動をしたと思う子どもの割合」は、前年度調査から 6.3 ポイントと大きく上昇し 76.2%となりましたが、現状値(78.8%)を下回っています。(P41 参照)
- 「地震などの災害に備えて家族と話したり準備している子どもの割合」は、前年度調査から 4.8 ポイントと大きく下降しましたが、目標値(55.0%)に近い 53.6%となっています。(P42 参照)
-

項目	目標値の達成状況	前年度調査との比較	現状値との比較
学校が楽しいと感じる子どもの割合	○		
市民まつりまたは平成夏まつりを楽しみにしている子どもの割合	○		
ポイ捨てがないきれいなまちだと思う子どもの割合	○		
ボランティア活動をしたと思う子どもの割合	×		
この1年で通学時にあぶないと思ったことがある子どもの割合	○		
地震などの災害に備えて家族と話したり準備している子どもの割合	×		
ごみの分別やリサイクル、節電や節水を心がけている子どもの割合	×		
地域3あい事業を知っている子どもの割合	×		
「広報こまき」や市のホームページを見たことがある子どもの割合	×		
自分のことが好きな子どもの割合	×		

Ⅲ. 一般市民調査結果

1. 回答者の属性

回答者の性別は、「男性」39.7%、「女性」59.4%、「無回答」0.9%となっています。

年齢は、「40歳代」が17.9%と最も高く、次いで「30歳代」が17.8%、「50歳代」が14.8%となっています。

居住小学校区は、「味岡小学校区」が9.8%と高く、次いで「米野小学校区」が8.2%、「小牧南小学校区」が8.0%となっています。

性別			居住小学校区		
男性	637	39.7%	小牧小学校区	107	6.7%
女性	952	59.4%	村中小学校区	82	5.1%
回答なし	15	0.9%	小牧南小学校区	129	8.0%
合計	1,604	100.0%	三ツ淵小学校区	60	3.7%
年齢			味岡小学校区	157	9.8%
10歳代	32	2.0%	篠岡小学校区	92	5.7%
20歳代	167	10.4%	北里小学校区	116	7.2%
30歳代	286	17.8%	米野小学校区	132	8.2%
40歳代	287	17.9%	一色小学校区	102	6.4%
50歳代	237	14.8%	小木小学校区	55	3.4%
60～64歳	204	12.7%	小牧原小学校区	121	7.5%
65～69歳	142	8.9%	本庄小学校区	105	6.5%
70～74歳	147	9.2%	桃ヶ丘小学校区	99	6.2%
75歳以上	91	5.7%	陶小学校区	44	2.7%
回答なし	11	0.7%	光ヶ丘小学校区	95	5.9%
合計	1,604	100.0%	大城小学校区	86	5.4%
			回答なし	22	1.4%
			合計	1,604	100.0%

2. 調査の分析の見方

【施策の項目】

各指標の総合計画 基本計画における位置付けを示しています。

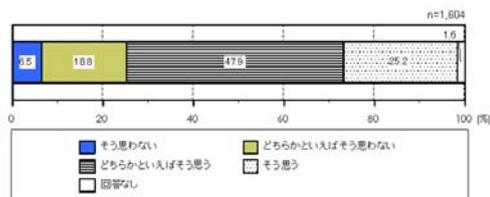
基本施策 20「文化・芸術」

⑤メナード美術館・中部フィルハーモニー交響楽団を誇りに思う市民の割合

設問 46 小牧市に「メナード美術館や中部フィルハーモニー交響楽団」があることを誇りに思う

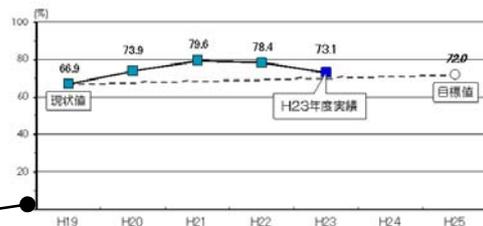
【今回の調査結果】

「そう思う」が 25.2%、「どちらかといえばそう思う」が 47.9%となっており、計 73.1%の方がメナード美術館や中部フィルハーモニー交響楽団があることを誇りに思っています。



【実績値の推移状況】

前年度調査と比較すると、「そう思う」と「どちらかといえばそう思う」の合計は 5.3 ポイント下降していますが、現状値（平成 19 年度実績）からは 6.2 ポイント、目標値も達成



【実績値の推移状況】

前年度調査からの増減を示しています。また、グラフは計画策定時からの指標の推移を示しています。

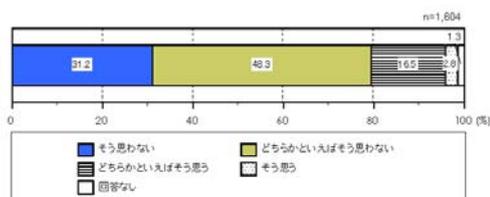
⑥中心市街地に魅力を感じる市民の割合

基本施策 22「市街地整備」

設問 47 小牧市の「中心市街地（小牧駅周辺）」に魅力を感じる

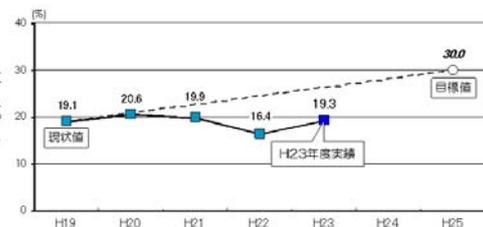
【今回の調査結果】

「そう思う」が 2.8%、「どちらかといえばそう思う」が 16.5%となっており、計 19.3%の方が中心市街地（小牧駅周辺）に魅力を感じています。



【実績値の推移状況】

前年度調査と比較すると、「そう思う」と「どちらかといえばそう思う」の合計は 2.9 ポイント上昇しており、現状値（平成 19 年度実績）からはほぼ横ばいとなっています。



【「ほぼ横ばい」とは】

「ほぼ横ばい」とは、現状値（平成 19 年度実績）や前年度調査と比較して 1 ポイント未満の上昇、又は下降の場合に使用しています。

3. 調査の分析

(1) 小牧市のまちの現状

1) 安全・安心について

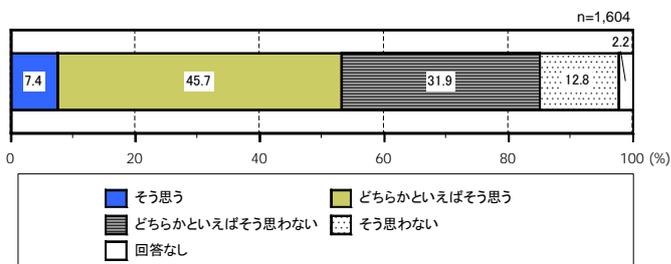
戦略計画 1 「安全・安心」

① “犯罪や災害への不安が少ないまち” と思う市民の割合

設問 1 小牧市は「犯罪や災害への不安が少ないまち」だと思う

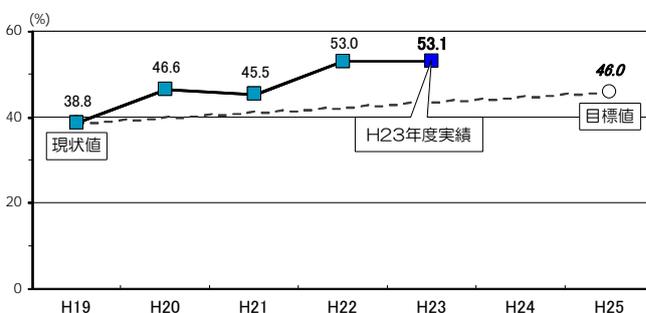
【今回の調査結果】

「そう思う」が 7.4%、「どちらかといえばそう思う」が 45.7%となっており、計 53.1%の人が犯罪や災害への不安が少ないまちだと思っています。



【実績値の推移状況】

前年度調査と比較すると、「そう思う」と「どちらかといえばそう思う」の合計はほぼ横ばいとなっており、現状値（平成 19 年度実績）からは 14.3 ポイント上昇しています。また、目標値も達成しています。

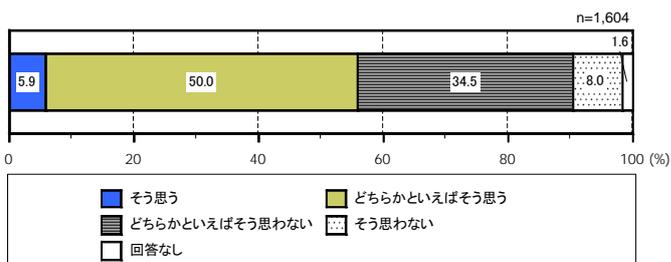


② “高齢者や障がい者が安心して暮らせるまち” と思う市民の割合

設問 2 小牧市は「高齢者や障がい者が安心して暮らせるまち」だと思う

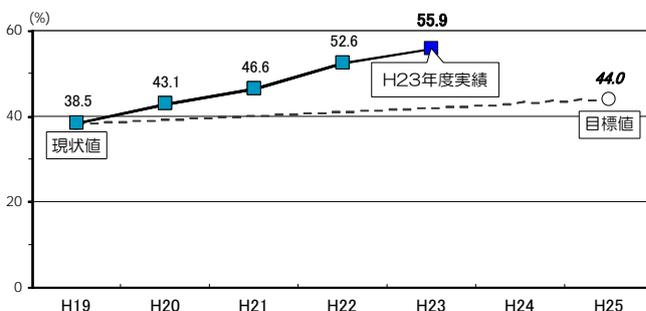
【今回の調査結果】

「そう思う」が 5.9%、「どちらかといえばそう思う」が 50.0%となっており、計 55.9%の人が高齢者や障がい者が安心して暮らせるまちだと思っています。



【実績値の推移状況】

前年度調査と比較すると、「そう思う」と「どちらかといえばそう思う」の合計は 3.3 ポイント上昇しており、現状値（平成 19 年度実績）からは調査ごとに上昇推移しています。また、目標値も達成しています。

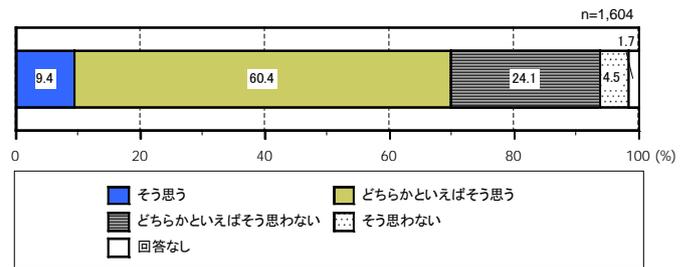


③ “心身ともに健康で暮らせるまち” と思う市民の割合

設問3 小牧市は「心身ともに健康で暮らせるまち」だと思う

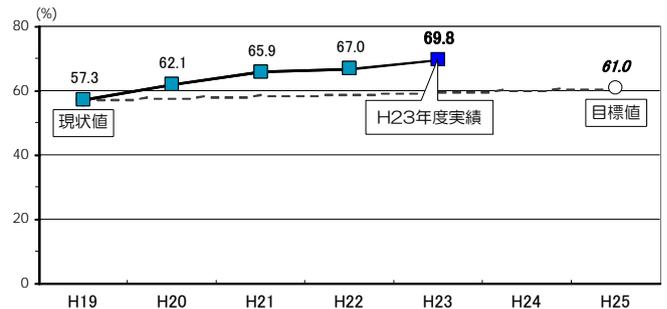
【今回の調査結果】

「そう思う」が9.4%、「どちらかといえばそう思う」が60.4%となっており、計69.8%の人が心身ともに健康で暮らせるまちだと思っています。



【実績値の推移状況】

前年度調査と比較すると、「そう思う」と「どちらかといえばそう思う」の合計は2.8ポイント上昇しており、現状値(平成19年度実績)からは調査ごとに上昇推移しています。また、目標値も達成しています。

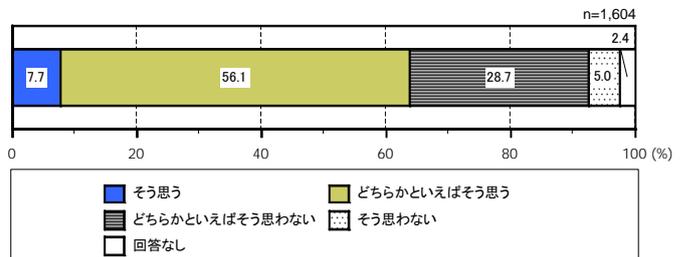


④ “安全・安心でいきいきと暮らせるまち” と思う市民の割合

設問4 小牧市は「安全・安心でいきいきと暮らせるまち」だと思う

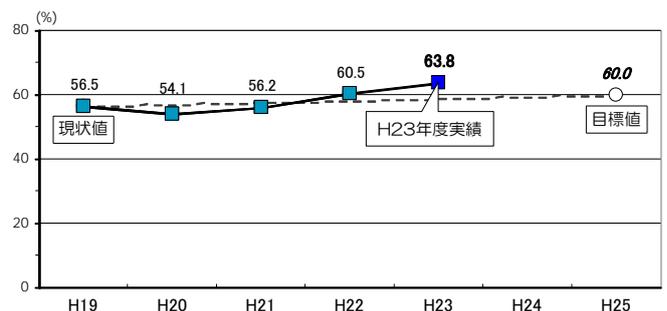
【今回の調査結果】

「そう思う」が7.7%、「どちらかといえばそう思う」が56.1%となっており、計63.8%の人が安全・安心でいきいきと暮らせるまちだと思っています。



【実績値の推移状況】

前年度調査と比較すると、「そう思う」と「どちらかといえばそう思う」の合計は3.3ポイント上昇しており、現状値(平成19年度実績)からは7.3ポイント上昇しています。また、目標値も達成しています。



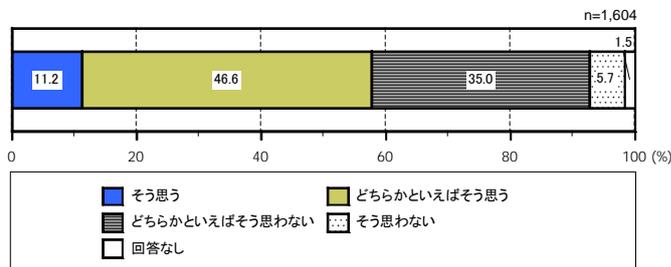
2) 地域力について

① “地域活動やボランティア活動が活発なまち” と思う市民の割合

設問 5 小牧市は「地域活動（自治会活動や防犯活動など）やボランティア活動が活発なまち」だと思う

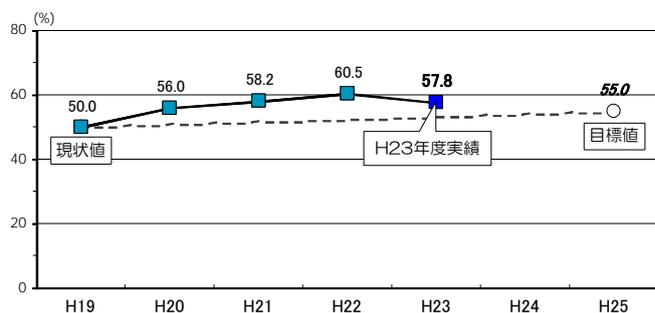
【今回の調査結果】

「そう思う」が 11.2%、「どちらかといえばそう思う」が 46.6%となっており、計 57.8%の人が地域活動（自治会活動や防犯活動など）やボランティア活動が活発なまちだと思っています。



【実績値の推移状況】

前年度調査と比較すると、「そう思う」と「どちらかといえばそう思う」の合計は 2.7 ポイント下降していますが、現状値（平成 19 年度実績）からは 7.8 ポイント上昇しています。また、目標値も達成しています。

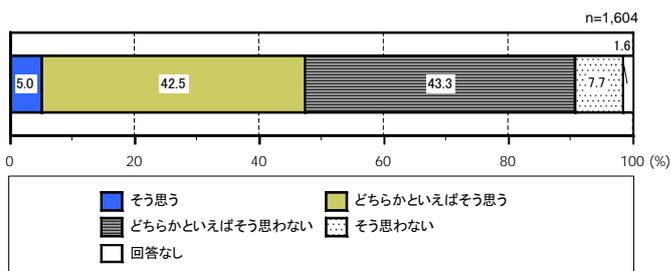


② “市民と行政が一緒になってまちづくりに取り組んでいるまち” と思う市民の割合

設問 6 小牧市は「市民と行政が一緒になってまちづくりに取り組んでいるまち」だと思う

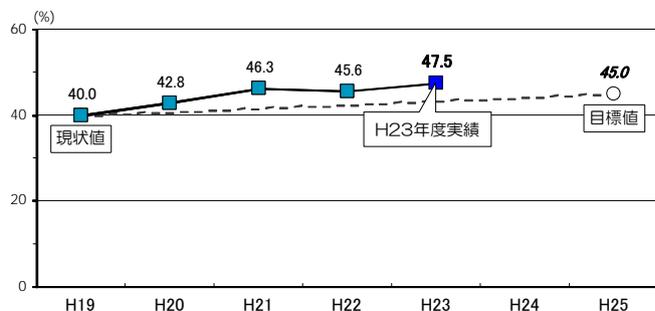
【今回の調査結果】

「そう思う」が 5.0%、「どちらかといえばそう思う」が 42.5%となっており、計 47.5%の人が市民と行政が一緒になってまちづくりに取り組んでいるまちだと思っています。



【実績値の推移状況】

前年度調査と比較すると、「そう思う」と「どちらかといえばそう思う」の合計は 1.9 ポイント上昇しており、現状値（平成 19 年度実績）からは 7.5 ポイント上昇しています。また、目標値も達成しています。

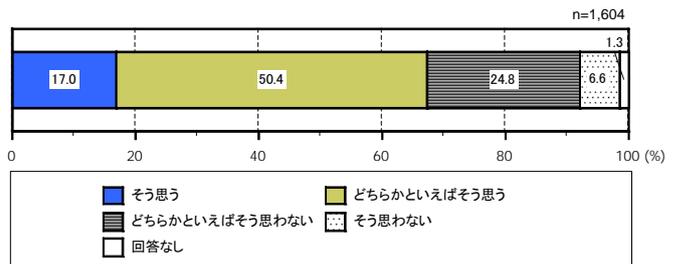


③ “外国籍市民と地域で共に暮らしているまち” と思う市民の割合

設問7 小牧市は「外国籍市民と日本人が地域で共に暮らしているまち」だと思う

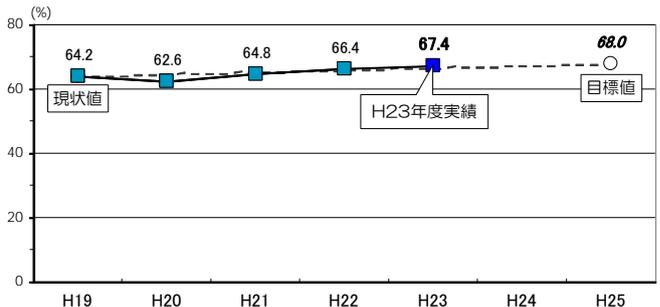
【今回の調査結果】

「そう思う」が17.0%、「どちらかといえばそう思う」が50.4%となっており、計67.4%の人が外国籍市民と日本人が地域で共に暮らしているまちだと思っています。



【実績値の推移状況】

前年度調査と比較すると、「そう思う」と「どちらかといえばそう思う」の合計は1.0ポイント上昇しており、現状値（平成19年度実績）からは3.2ポイント上昇しています。

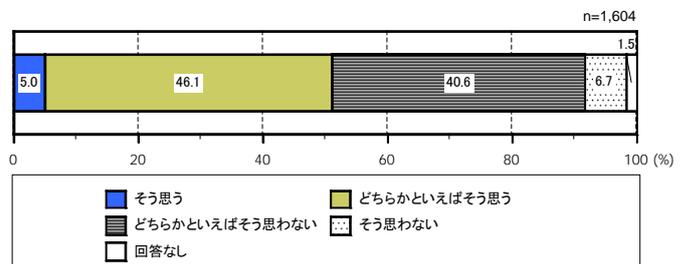


④ “人と人、人と地域の「絆」を実感できるまち” と思う市民の割合

設問8 小牧市は「人と人、人と地域の“絆”を実感できるまち」だと思う

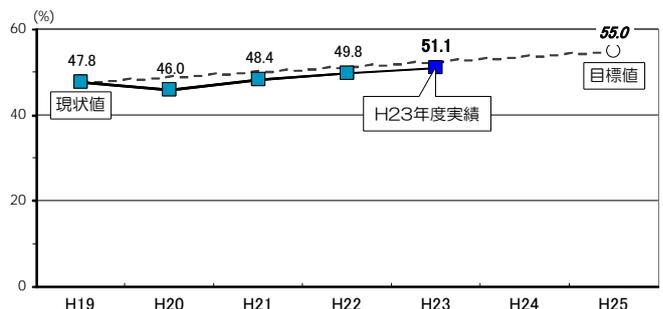
【今回の調査結果】

「そう思う」が5.0%、「どちらかといえばそう思う」が46.1%となっており、計51.1%の人が人と人、人と地域の“絆”を実感できるまちだと思っています。



【実績値の推移状況】

前年度調査と比較すると、「そう思う」と「どちらかといえばそう思う」の合計は1.3ポイント上昇しており、現状値（平成19年度実績）からは3.3ポイント上昇しています。



3) 誇り・魅力について

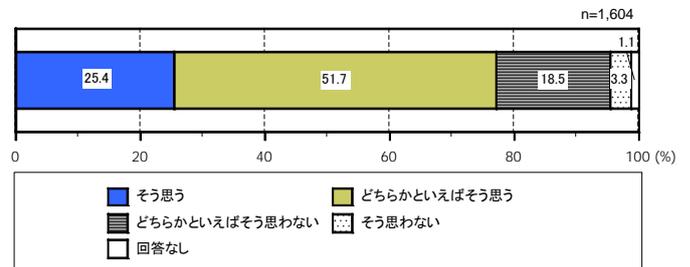
① “歴史・文化資源を誇りに思う”市民の割合

設問9 小牧市の「歴史・文化資源」を誇りに思う

(例：小牧山、秋葉祭などの山車、棒の手など有形無形の文化財など)

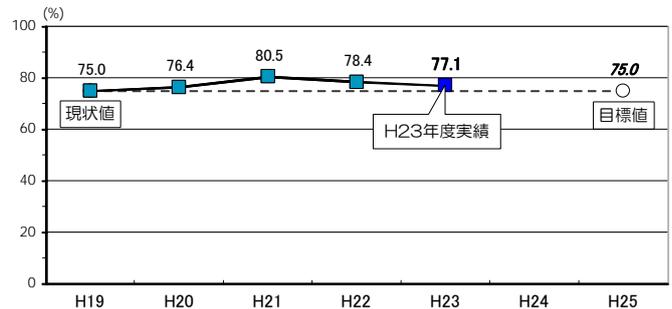
【今回の調査結果】

「そう思う」が25.4%、「どちらかといえばそう思う」が51.7%となっており、計77.1%の人が歴史・文化資源を誇りに思っています。



【実績値の推移状況】

前年度調査と比較すると、「そう思う」と「どちらかといえばそう思う」の合計は1.3ポイント下降していますが、現状値（平成19年度実績）からは2.1ポイント上昇しています。また、目標値も達成しています。

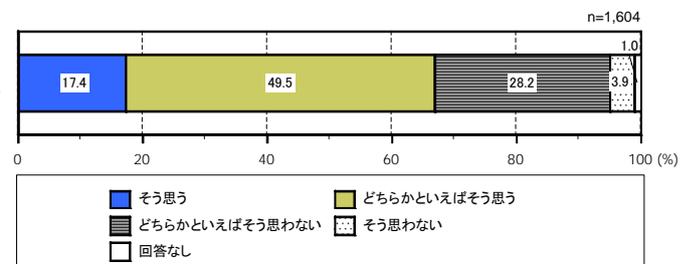


② “文化・芸術・スポーツ活動の場や機会が充実しているまち”と思う市民の割合

設問10 小牧市は「文化・芸術・スポーツ活動の場や機会が充実しているまち」だと思う

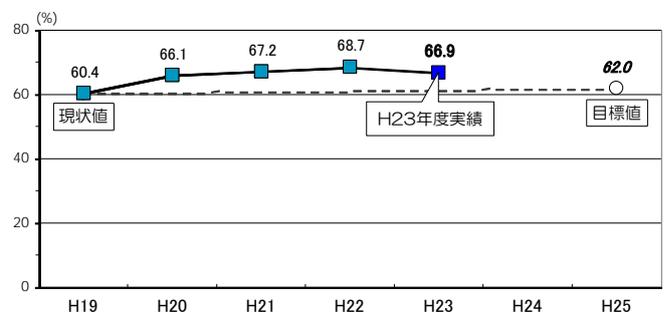
【今回の調査結果】

「そう思う」が17.4%、「どちらかといえばそう思う」が49.5%となっており、計66.9%の人が文化・芸術・スポーツ活動の場や機会が充実しているまちだと思っています。



【実績値の推移状況】

前年度調査と比較すると、「そう思う」と「どちらかといえばそう思う」の合計は1.8ポイント下降していますが、現状値（平成19年度実績）からは6.5ポイント上昇しています。また、目標値も達成しています。

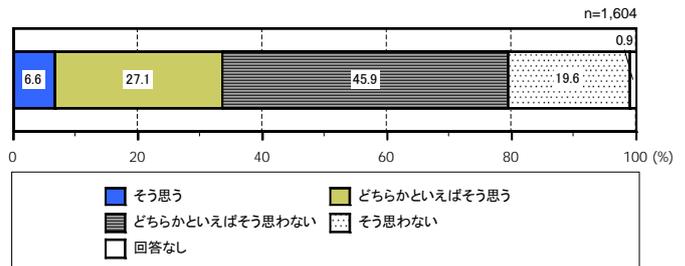


③ “中心市街地に活気があり、清潔なまち” と思う市民の割合

設問 11 小牧市は「中心市街地（小牧駅周辺）に活気があり、清潔なまち」だと思う

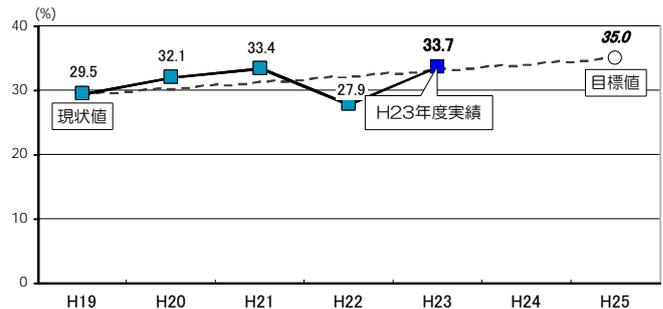
【今回の調査結果】

「そう思う」が 6.6%、「どちらかといえばそう思う」が 27.1%となっており、計 33.7%の人が中心市街地（小牧駅周辺）に活気があり、清潔なまちだと思っています。



【実績値の推移状況】

前年度調査と比較すると、「そう思う」と「どちらかといえばそう思う」の合計は 5.8 ポイント上昇しており、現状値（平成 19 年度実績）からは 4.2 ポイント上昇しています。

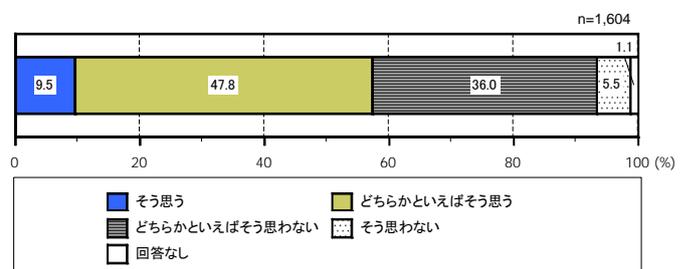


④ “誇りの持てる魅力あるまち” と思う市民の割合

設問 12 小牧市は「誇りの持てる魅力あるまち」だと思う

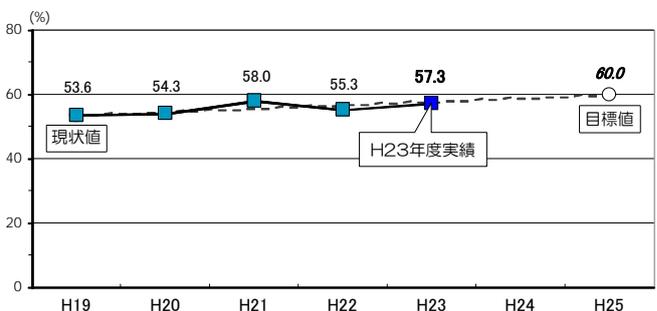
【今回の調査結果】

「そう思う」が 9.5%、「どちらかといえばそう思う」が 47.8%となっており、計 57.3%の人が誇りの持てる魅力あるまちだと思っています。



【実績値の推移状況】

前年度調査と比較すると、「そう思う」と「どちらかといえばそう思う」の合計は 2.0 ポイント上昇しており、現状値（平成 19 年度実績）からは 3.7 ポイント上昇しています。



4) 子どもについて

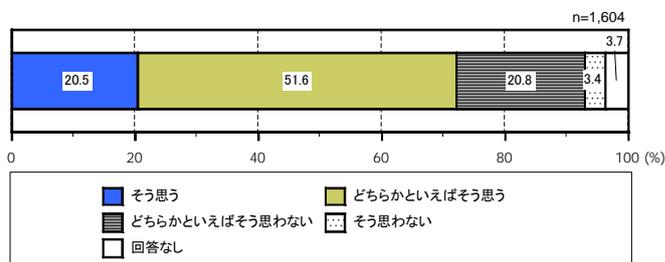
① “出産や子育てをサポートする体制や仕組みが整ったまち” と思う市民の割合

設問 13 小牧市は「出産や子育てをサポートする体制や仕組みが整ったまち」だと思う

(例：医療費助成、乳幼児健診、保育園、児童クラブ など)

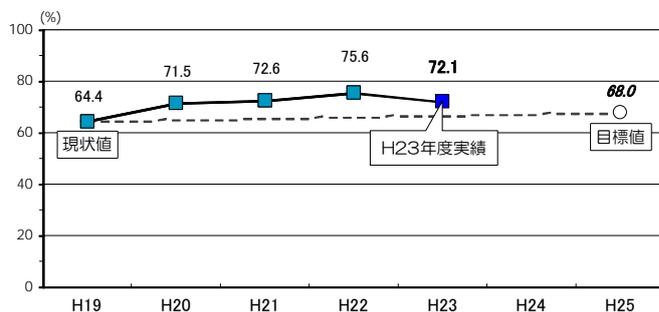
【今回の調査結果】

「そう思う」が 20.5%、「どちらかといえばそう思う」が 51.6%となっており、計 72.1%の人が出産や子育てをサポートする体制や仕組みが整ったまちだと思っています。



【実績値の推移状況】

前年度調査と比較すると、「そう思う」と「どちらかといえばそう思う」の合計は 3.5 ポイント下降していますが、現状値(平成 19 年度実績)からは 7.7 ポイント上昇しています。また、目標値も達成しています。



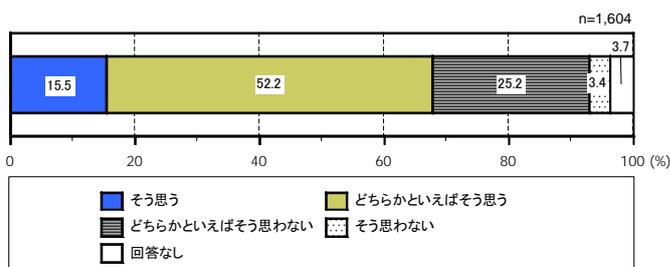
② “地域や家庭で子どもを見守り育てているまち” と思う市民の割合

設問 14 小牧市は「地域や家庭で子どもを見守り育てているまち」だと思う

(例：子ども会、地域3あい事業、児童館 など)

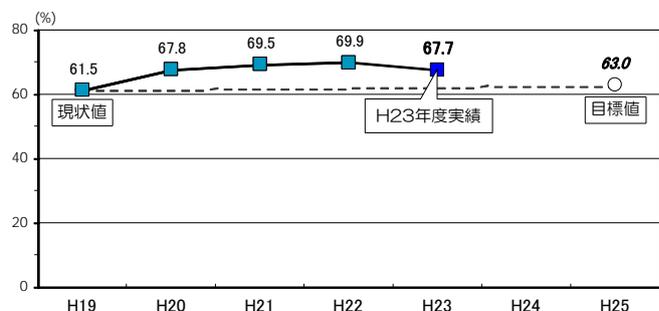
【今回の調査結果】

「そう思う」が 15.5%、「どちらかといえばそう思う」が 52.2%となっており、計 67.7%の人が地域や家庭で子どもを見守り育てているまちだと思っています。



【実績値の推移状況】

前年度調査と比較すると、「そう思う」と「どちらかといえばそう思う」の合計は 2.2 ポイント下降していますが、現状値(平成 19 年度実績)からは 6.2 ポイント上昇しています。また、目標値も達成しています。

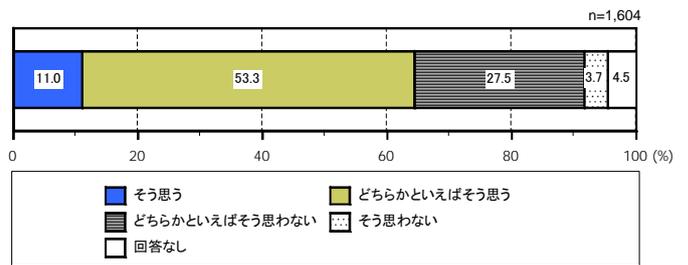


③ “地域と連携した学校づくりが進んでいるまち” と思う市民の割合

設問 15 小牧市は「地域と連携した学校づくりが進んでいるまち」だと思う

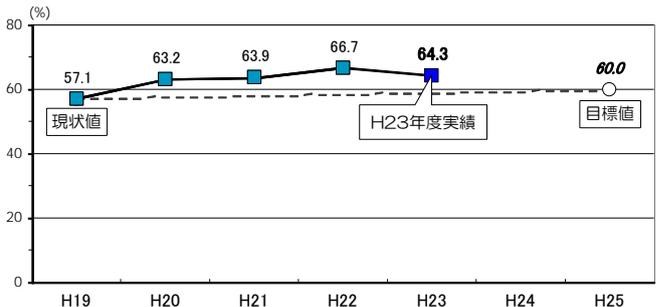
【今回の調査結果】

「そう思う」が 11.0%、「どちらかといえばそう思う」が 53.3%となっており、計 64.3%の人が地域と連携した学校づくりが進んでいるまちだと思っています。



【実績値の推移状況】

前年度調査と比較すると、「そう思う」と「どちらかといえばそう思う」の合計は 2.4 ポイント下降していますが、現状値(平成 19 年度実績)からは 7.2 ポイント上昇しています。また、目標値も達成しています。

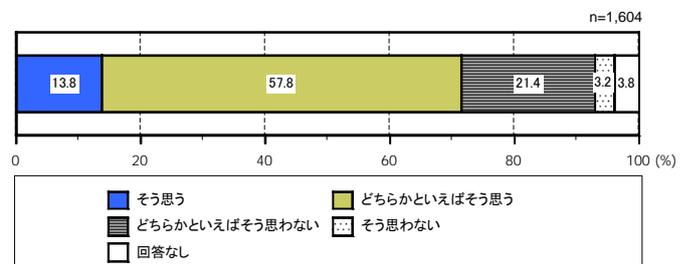


④ “子どもが健やかに成長できるまち” と思う市民の割合

設問 16 小牧市は「子どもが健やかに成長できるまち」だと思う

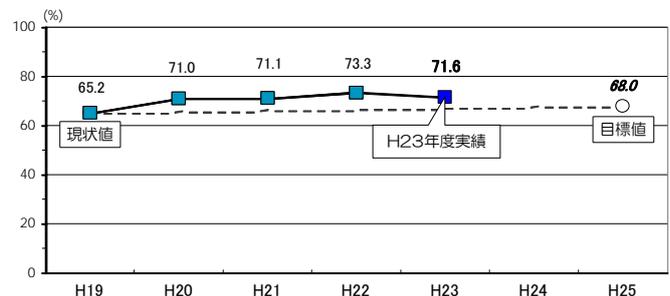
【今回の調査結果】

「そう思う」が 13.8%、「どちらかといえばそう思う」が 57.8%となっており、計 71.6%の人が子どもが健やかに成長できるまちだと思っています。



【実績値の推移状況】

前年度調査と比較すると、「そう思う」と「どちらかといえばそう思う」の合計は 1.7 ポイント下降していますが、現状値(平成 19 年度実績)からは 6.4 ポイント上昇しています。また、目標値も達成しています。



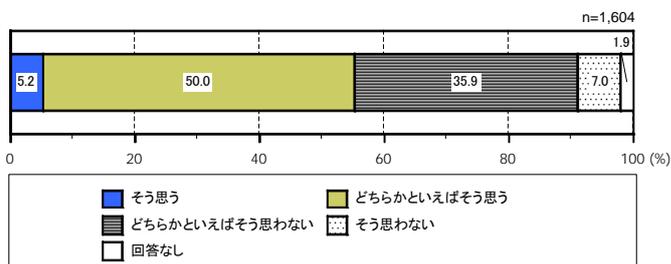
5) 持続について

① “環境にやさしい循環型のまち” と思う市民の割合

設問 17 小牧市は「環境にやさしい循環型のまち」だと思う

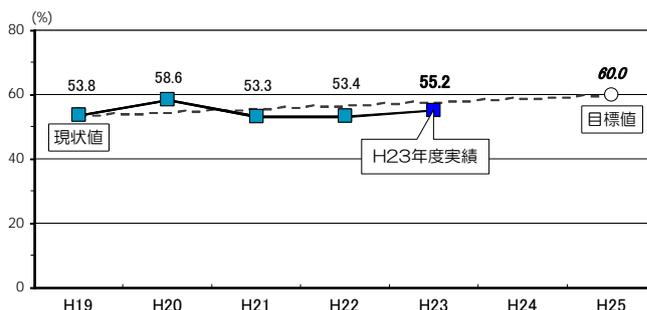
【今回の調査結果】

「そう思う」が 5.2%、「どちらかといえばそう思う」が 50.0%となっており、計 55.2%の人が環境にやさしい循環型のまちだと思っています。



【実績値の推移状況】

前年度調査と比較すると、「そう思う」と「どちらかといえばそう思う」の合計は 1.8 ポイント上昇しており、現状値（平成 19 年度実績）からは 1.4 ポイント上昇しています。

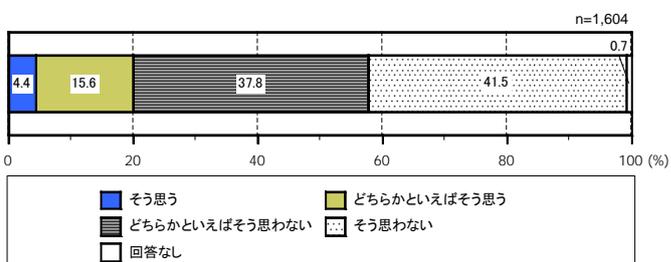


② “自家用車に頼らなくても気軽に出かけられるまち” と思う市民の割合

設問 18 小牧市は「自家用車に頼らなくても気軽に出かけられるまち」だと思う

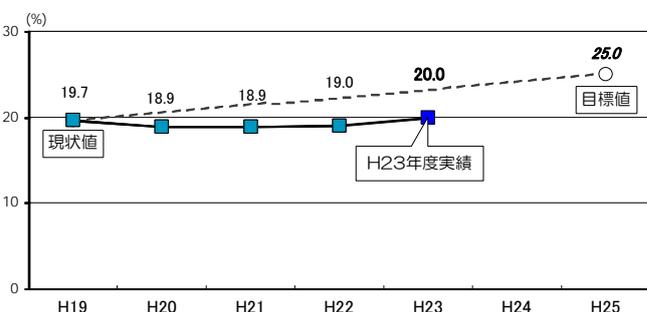
【今回の調査結果】

「そう思う」が 4.4%、「どちらかといえばそう思う」が 15.6%となっており、計 20.0%の人が自家用車に頼らなくても気軽に出かけられるまちだと思っています。



【実績値の推移状況】

前年度調査と比較すると、「そう思う」と「どちらかといえばそう思う」の合計は 1.0 ポイント上昇しており、現状値（平成 19 年度実績）からはほぼ横ばいとなっています。

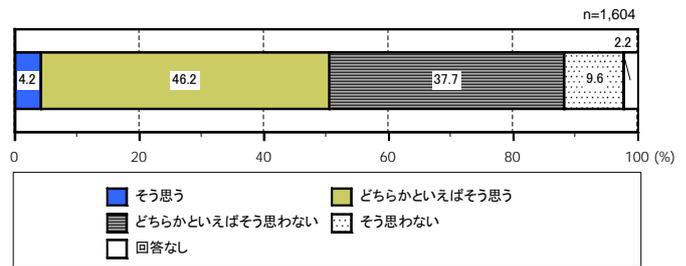


③ “活力があり、市政が健全に運営されているまち” と思う市民の割合

設問 19 小牧市は「活力があり、市政が健全に運営されているまち」だと思う

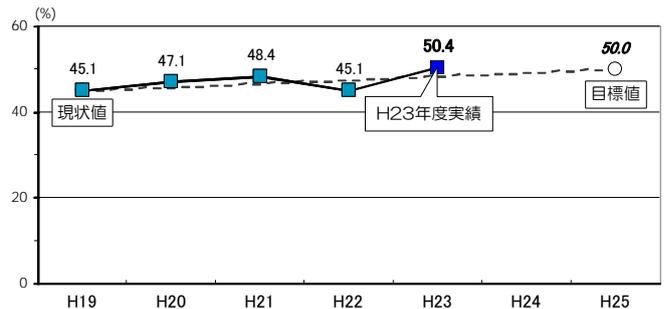
【今回の調査結果】

「そう思う」が4.2%、「どちらかといえばそう思う」が46.2%となっており、計50.4%の人が活力があり市政が健全に運営されているまちだと思っています。



【実績値の推移状況】

前年度調査と比較すると、「そう思う」と「どちらかといえばそう思う」の合計は5.3ポイント上昇しており、現状値(平成19年度実績)からも5.3ポイント上昇しています。また、目標値も達成しています。

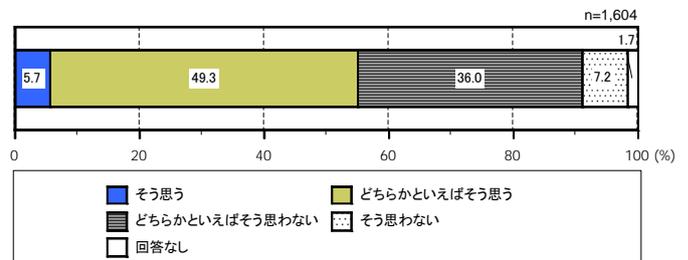


④ “持続可能なまち” と思う市民の割合

設問 20 小牧市は「持続可能なまち」(次の世代につながるまち)だと思う

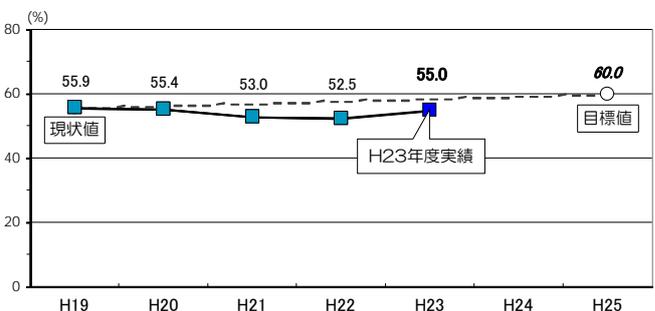
【今回の調査結果】

「そう思う」が5.7%、「どちらかといえばそう思う」が49.3%となっており、計55.0%の人が持続可能なまちだと思っています。



【実績値の推移状況】

前年度調査と比較すると、「そう思う」と「どちらかといえばそう思う」の合計は2.5ポイント上昇していますが、現状値(平成19年度実績)からはほぼ横ばいとなっています。



(2) 暮らしの現状などについて

1) まちづくりについての意識

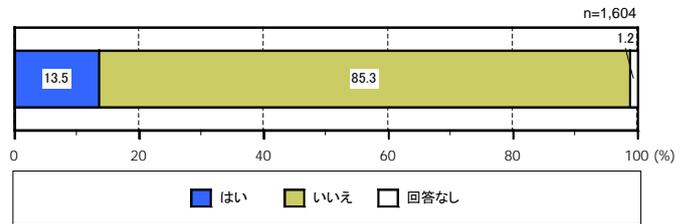
協働によるまちづくり指標

①総合計画の認知度

設問 21 あなたは、「小牧市の総合計画」を知っていますか？

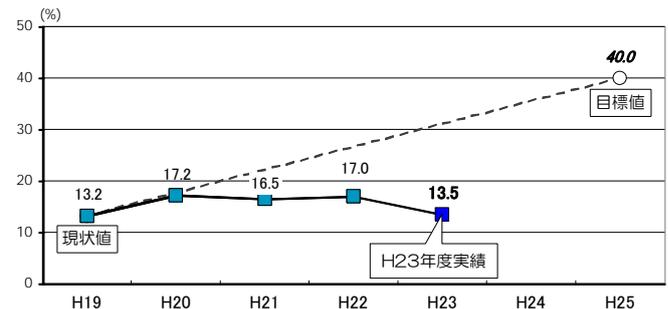
【今回の調査結果】

小牧市の総合計画を知っている人は13.5%となっています。



【実績値の推移状況】

前年度調査と比較すると、「はい」と回答した人は3.5ポイント下降しており、現状値（平成19年度実績）からはほぼ横ばいとなっています。

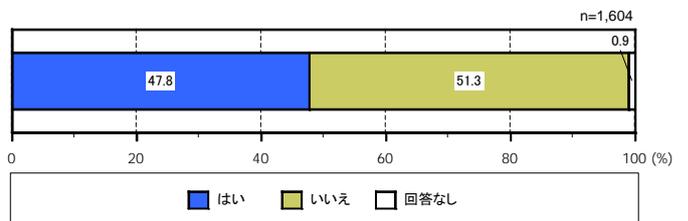


②まちづくりへの関心度

設問 22 あなたは、「まちづくりや身近な地域づくり（市や地域の会合、清掃活動やボランティア活動など）」に関心がありますか？

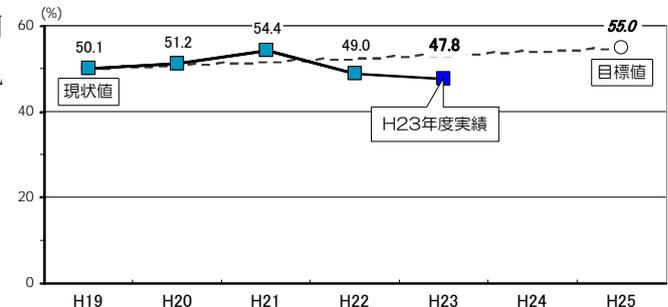
【今回の調査結果】

まちづくりや身近な地域づくり（市や地域の会合、清掃活動やボランティア活動など）に関心がある人は47.8%となっています。



【実績値の推移状況】

前年度調査と比較すると、「はい」と回答した人は1.2ポイント下降しており、現状値（平成19年度実績）からは2.3ポイント下降しています。

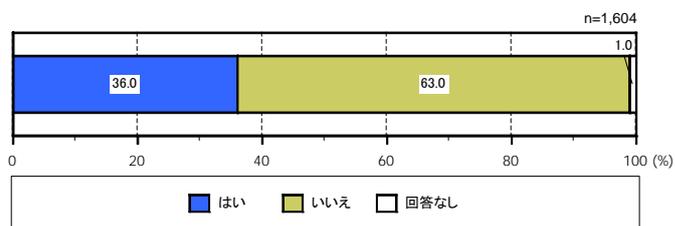


③まちづくりへの参画意向

設問 23 あなたは、「まちづくりや身近な地域づくり（市や地域の会合、清掃活動やボランティア活動など）」に参加し、活動をしたいと思いますか？ または、していますか？

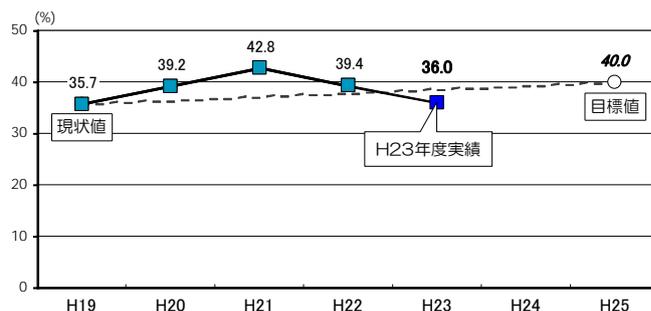
【今回の調査結果】

まちづくりや身近な地域づくり（市や地域の会合、清掃活動やボランティア活動など）に参加し、活動をしたいと思う、または、している人は36.0%となっています。



【実績値の推移状況】

前年度調査と比較すると、「はい」と回答した人は3.4ポイント下降していますが、現状値（平成19年度実績）からはほぼ横ばいとなっています。



2) 日常生活の現状について

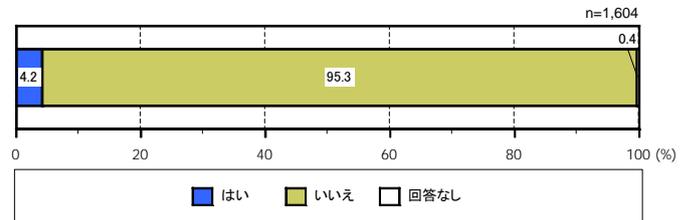
①まちづくりに関する意見交換会や勉強会に参加したことがある市民の割合

基本施策3「市民協働」

設問 24 あなたは、ここ1年で「まちづくり」に関する意見交換会や学習会などに参加したことがありますか？

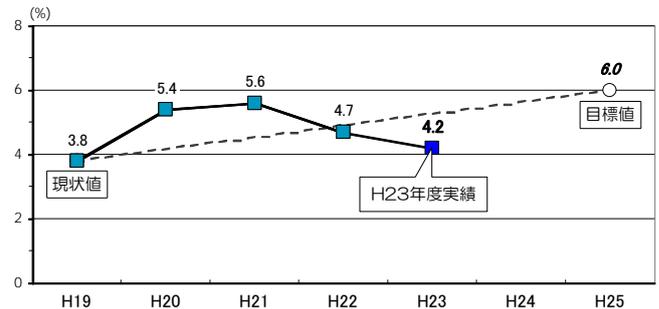
【今回の調査結果】

ここ1年で「まちづくり」に関する意見交換会や学習会などに参加したことがある人は4.2%となっています。



【実績値の推移状況】

前年度調査と比較すると、「はい」と回答した人はほぼ横ばいとなっており、現状値（平成19年度実績）からもほぼ横ばいとなっています。



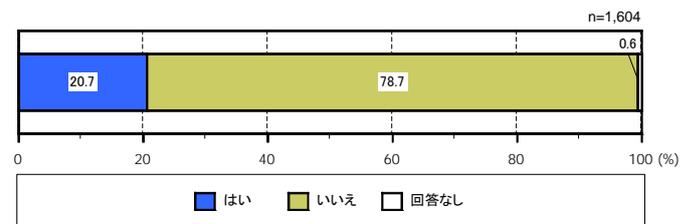
②地域活動やボランティア活動に参加している市民の割合

基本施策3「市民協働」

設問 25 あなたは、「地域活動（自治会活動や防犯活動など）やボランティア活動」に積極的に参加していますか？

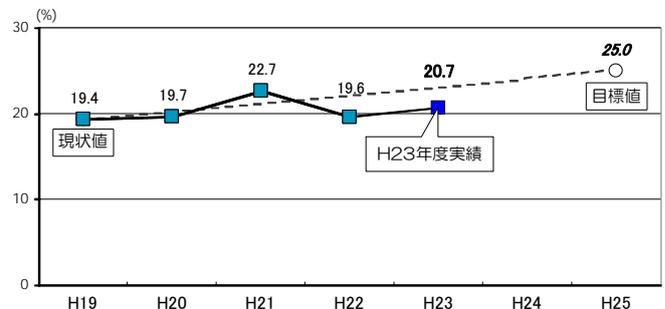
【今回の調査結果】

地域活動（自治会活動や防犯活動など）やボランティア活動に積極的に参加している人は20.7%となっています。



【実績値の推移状況】

前年度調査と比較すると、「はい」と回答した人は1.1ポイント上昇しており、現状値（平成19年度実績）からは1.3ポイント上昇しています。



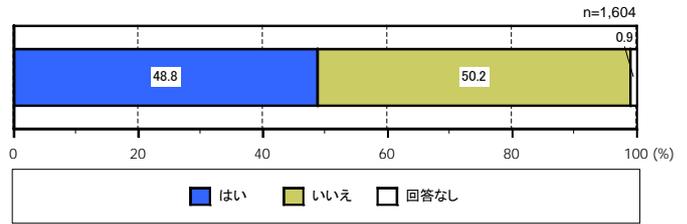
③家庭で日頃から地震や風水害などの備えをしている市民の割合

基本施策4「防災」

設問 26 あなたの家庭では、日頃から地震や風水害などの備えをしていますか？
 (例：非常用持ち出し袋の用意、避難場所の確認など)

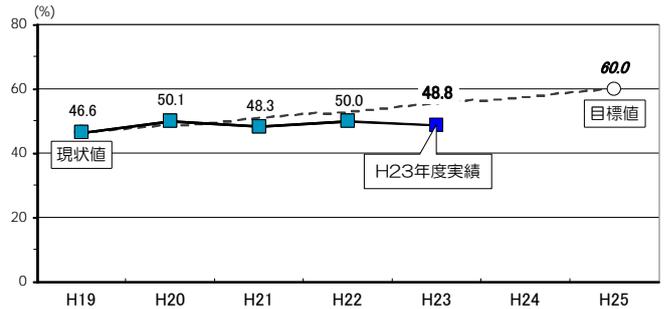
【今回の調査結果】

日頃から地震や風水害などの備えをしている人は48.8%となっています。



【実績値の推移状況】

前年度調査と比較すると、「はい」と回答した人は1.2ポイント下降しており、現状値（平成19年度実績）からは2.2ポイント上昇しています。



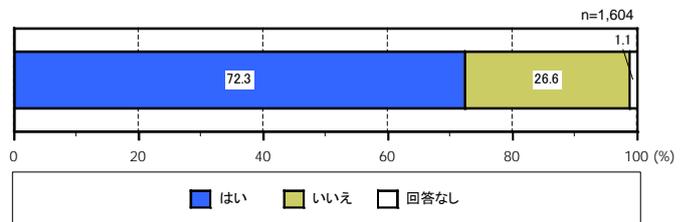
④住宅用火災警報器の設置率

基本施策5「消防・救急」

設問 27 あなたがお住まいの住宅には、「住宅用火災警報器」が設置されていますか？
 (設置場所：寝室、階段)

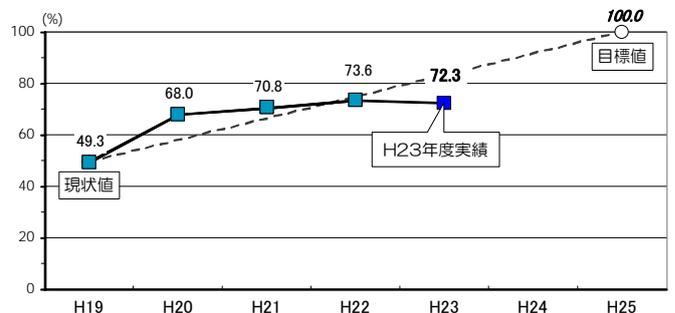
【今回の調査結果】

住宅用火災警報器を設置している人は72.3%となっています。



【実績値の推移状況】

前年度調査と比較すると、「はい」と回答した人は1.3ポイント下降しており、現状値（平成19年度実績）からは23.0ポイント上昇しています。



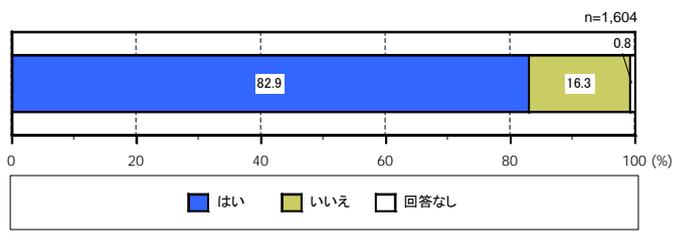
⑤日頃から環境にやさしい取組みを心がけている市民の割合

基本施策7「環境対策」

設問 28 あなたは、日頃から環境にやさしい取組みを心がけていますか？
 (例：節電、冷暖房の節約、低公害車の利用など)

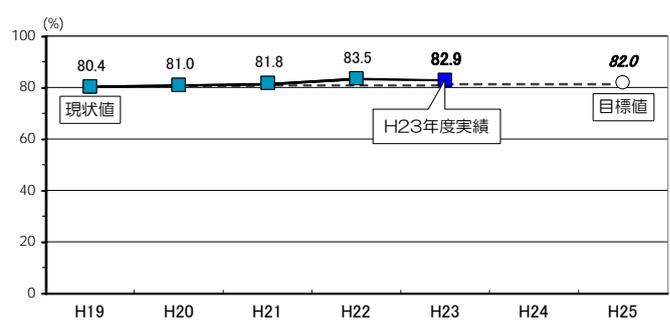
【今回の調査結果】

日頃から環境にやさしい取組みを心がけている人は82.9%となっています。



【実績値の推移状況】

前年度調査と比較すると、「はい」と回答した人はほぼ横ばいとなっており、現状値（平成19年度実績）からは2.5ポイント上昇しています。また、目標値も達成しています。



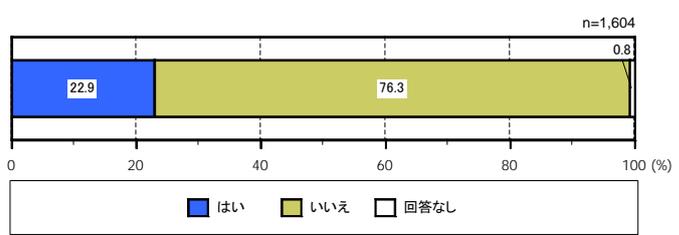
⑥日頃から公共交通を利用するよう心がけている市民の割合

基本施策8「公共交通」

設問 29 あなたは、日常（通勤・通学や買い物など）の移動手段として、公共交通の利用を心がけていますか？

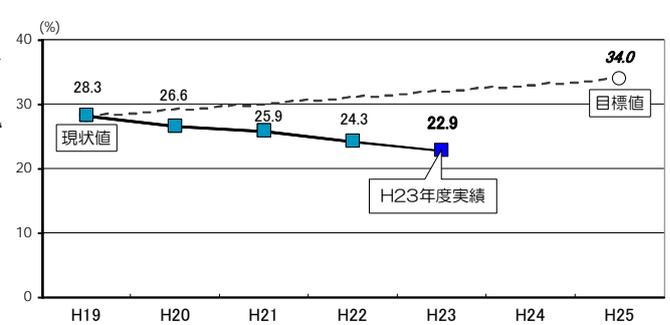
【今回の調査結果】

日常（通勤・通学や買い物など）の移動手段として、公共交通の利用を心がけている人は22.9%となっています。



【実績値の推移状況】

前年度調査と比較すると、「はい」と回答した人は1.4ポイント下降しており、現状値（平成19年度実績）からは調査ごとに下降傾向にあります。



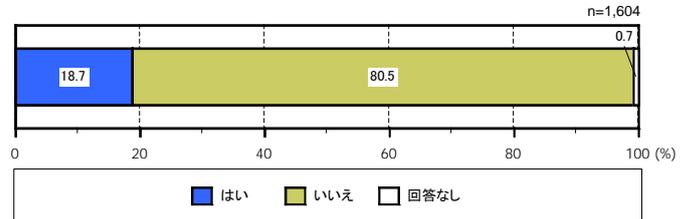
⑦防犯のために日頃から出かけるときに隣近所へ声かけしている市民の割合

基本施策9「防犯・交通安全」

設問 30 あなたは、防犯のために、日頃から出かけるときなど隣近所への声かけをしていますか？

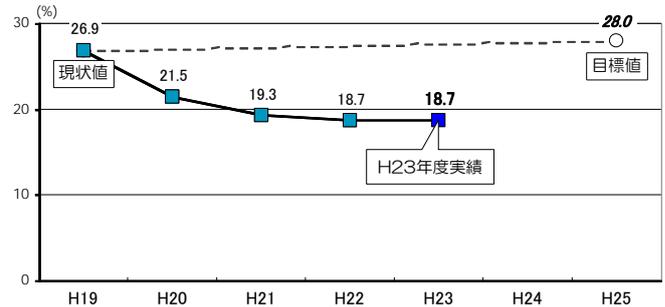
【今回の調査結果】

防犯のために、日頃から出かけるときなど隣近所への声かけをしている人は 18.7% となっています。



【実績値の推移状況】

前年度調査と比較すると、「はい」と回答した人は横ばいとなっており、現状値（平成 19 年度実績）からは調査ごとに下降傾向にあります。



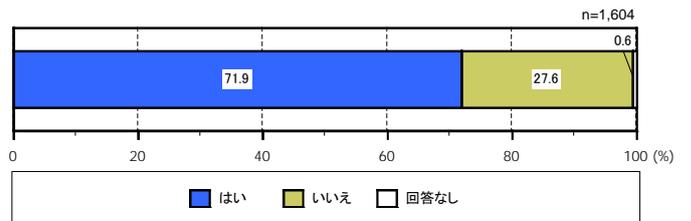
⑧健康づくりに日頃から気をつけている市民の割合

基本施策10「健康づくり」

設問 31 あなたは、「健康づくり」のために日頃から気をつけていることがありますか？
(例：食事のカロリー・バランス、飲酒、喫煙、エレベータを使わず階段を使うなど)

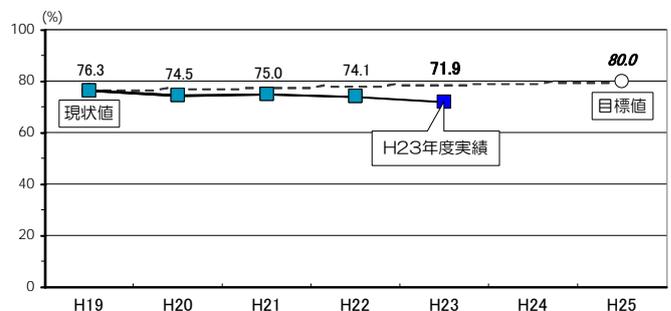
【今回の調査結果】

「健康づくり」のために日頃から気をつけていることがある人は 71.9% となっています。



【実績値の推移状況】

前年度調査と比較すると、「はい」と回答した人は 2.2 ポイント下降しており、現状値（平成 19 年度実績）からは 4.4 ポイント下降しています。



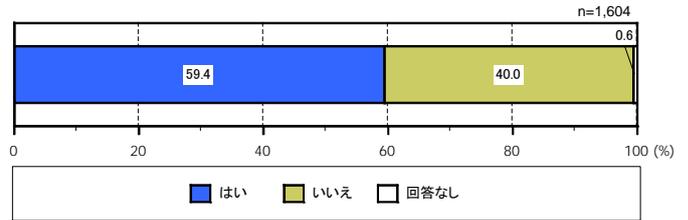
⑨地域で支えあって安心して暮らしている市民の割合

基本施策 15 「地域福祉」

設問 32 あなたは、隣近所の人や地域で支えあう暮らしを心がけていますか？

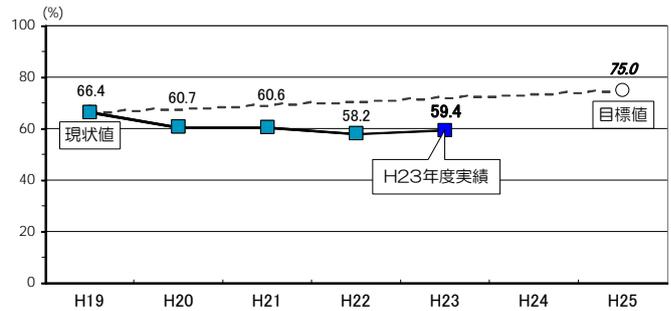
【今回の調査結果】

隣近所の人や地域で支えあう暮らしを心がけている人は 59.4% となっています。



【実績値の推移状況】

前年度調査と比較すると、「はい」と回答した人は 1.2 ポイント上昇しており、現状値（平成 19 年度実績）からは 7.0 ポイント下降しています。



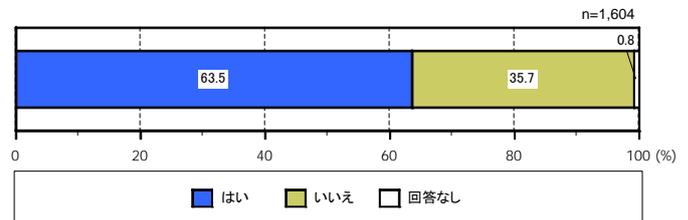
⑩悩みを気軽に相談できる人や場所があるとする市民の割合

基本施策 15 「地域福祉」

設問 33 あなたには、悩みを気軽に相談できる人や場所がありますか？

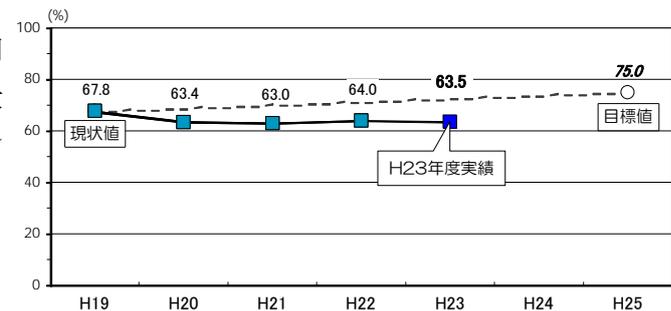
【今回の調査結果】

悩みを気軽に相談できる人や場所がある人は 63.5% となっています。



【実績値の推移状況】

前年度調査と比較すると、「はい」と回答した人はほぼ横ばいとなっており、現状値（平成 19 年度実績）からは 4.3 ポイント下降しています。



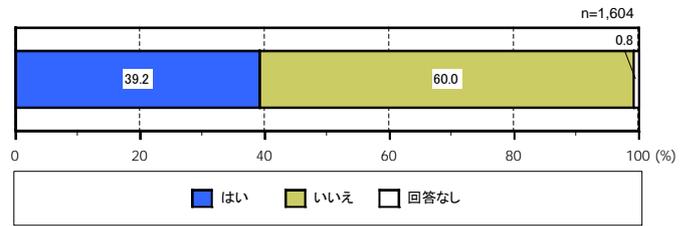
⑪この1年で学校行事に参加したことがある市民の割合

基本施策 16 「学校教育」

設問 34 この1年で、あなたは「学校行事」に参加したことがありますか？
 (例：運動会、文化祭、資源回収、学校開放など)

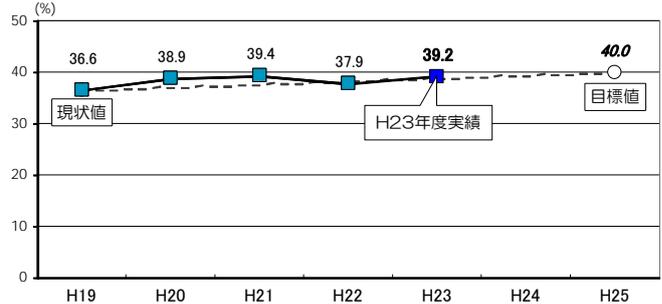
【今回の調査結果】

この1年で「学校行事」に参加したことがある人は39.2%となっています。



【実績値の推移状況】

前年度調査と比較すると、「はい」と回答した人は1.3ポイント上昇しており、現状値（平成19年度実績）からは2.6ポイント上昇しています。



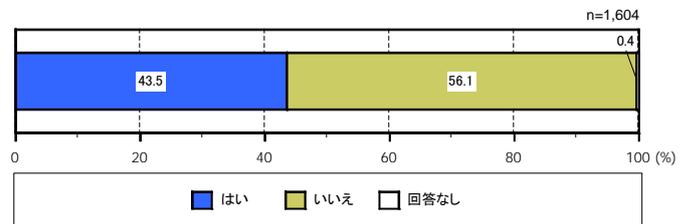
⑫週に1度は運動をしている市民の割合

基本施策 19 「スポーツ」

設問 35 あなたは、週に1度は運動をしていますか？ (例：ジョギング、テニス、水泳など)

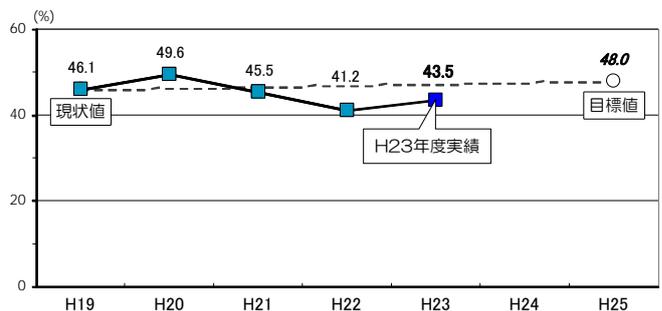
【今回の調査結果】

週に1度は運動をしている人は43.5%となっています。



【実績値の推移状況】

前年度調査と比較すると、「はい」と回答した人は2.3ポイント上昇しており、現状値（平成19年度実績）からは2.6ポイント下降しています。



⑬日頃から文化・芸術に親しんでいる市民の割合

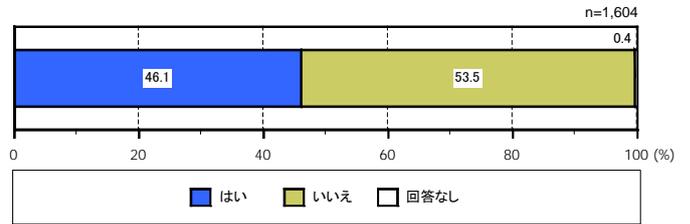
基本施策 20 「文化・芸術」

設問 36 あなたは、日頃から「文化・芸術」に親しんでいますか？

(例：読書、書道、ピアノ、絵画、コンサート・音楽鑑賞など)

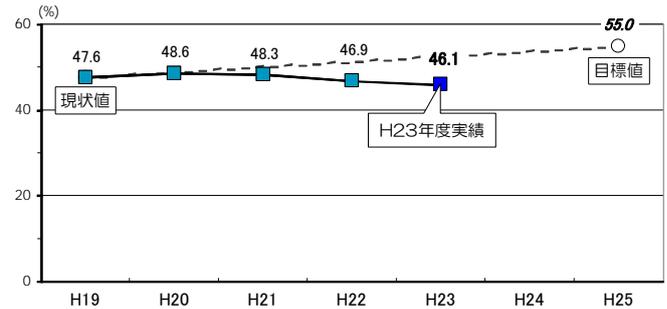
【今回の調査結果】

日頃から「文化・芸術」に親しんでいる人は 46.1% となっています。



【実績値の推移状況】

前年度調査と比較すると、「はい」と回答した人はほぼ横ばいとなっており、現状値（平成 19 年度実績）からは 1.5 ポイント下降しています。



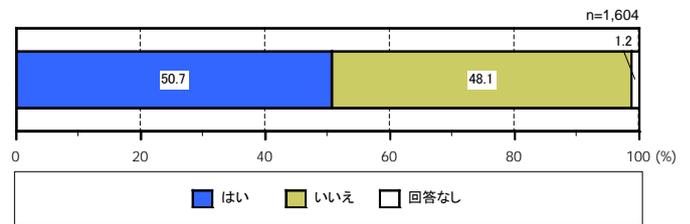
⑭郷土の歴史・文化に興味・関心を持っている市民の割合

基本施策 21 「歴史・文化財」

設問 37 あなたは、「小牧（またはお住まいの地域）の歴史や文化」に興味・関心がありますか？

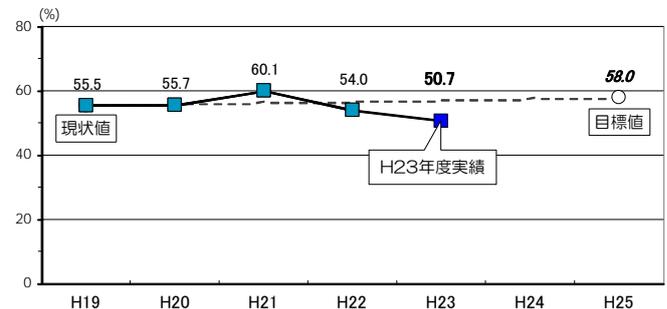
【今回の調査結果】

「小牧（またはお住まいの地域）の歴史や文化」に興味・関心がある人は 50.7% となっています。



【実績値の推移状況】

前年度調査と比較すると、「はい」と回答した人は 3.3 ポイント下降しており、現状値（平成 19 年度実績）からは 4.8 ポイント下降しています。



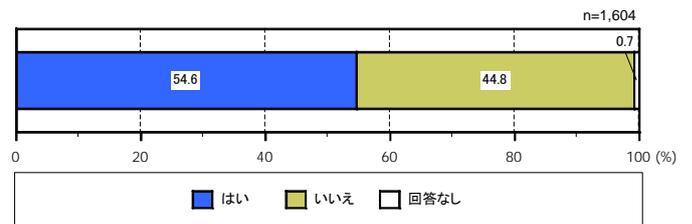
⑮家庭菜園を行っている、または行いたいと考えている市民の割合

基本施策 28 「農業」

設問 38 あなたは家庭菜園を行っていますか、または行いたいと考えていますか？

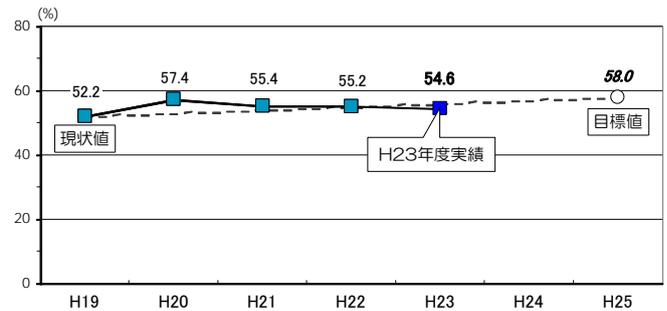
【今回の調査結果】

家庭菜園を行っているか、または行いたいと考えている人は54.6%となっています。



【実績値の推移状況】

前年度調査と比較すると、「はい」と回答した人はほぼ横ばいとなっており、現状値（平成19年度実績）からは2.4ポイント上昇しています。



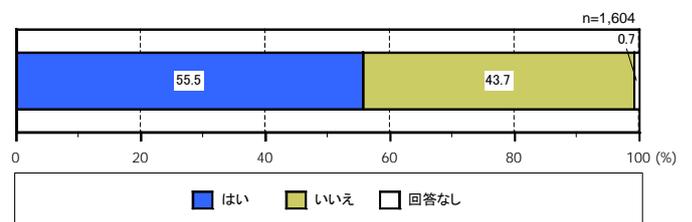
⑯身近な地域で採れた農産物を買うよう心がけている市民の割合

基本施策 28 「農業」

設問 39 あなたは、身近な地域で採れた農産物を買うよう心がけていますか？

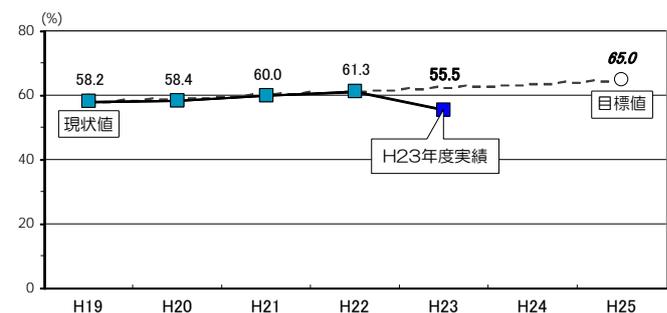
【今回の調査結果】

身近な地域で採れた農産物を買うよう心がけている人は55.5%となっています。



【実績値の推移状況】

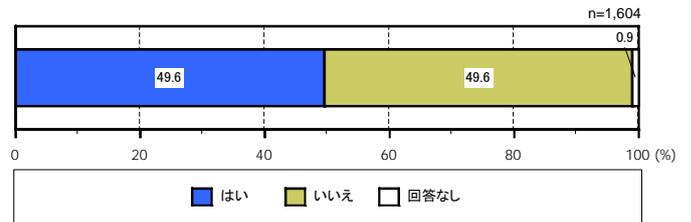
前年度調査と比較すると、「はい」と回答した人は5.8ポイント下降しており、現状値（平成19年度実績）からは2.7ポイント下降しています。



設問 40 あなたは小牧の特産品、名産品として何があるか知っていますか？

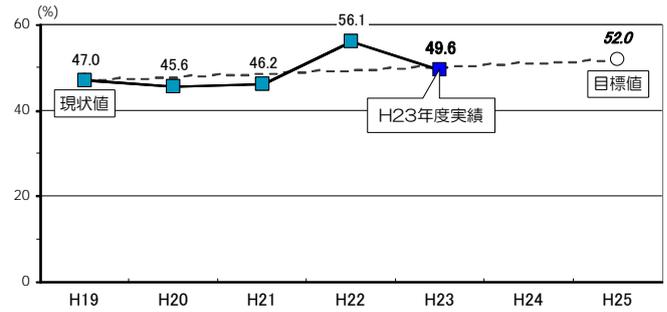
【今回の調査結果】

小牧の特産品、名産品として何があるか知っている人は 49.6%となっています。



【実績値の推移状況】

前年度調査と比較すると、「はい」と回答した人は 6.5 ポイント下降しており、現状値（平成 19 年度実績）からは 2.6 ポイント上昇しています。

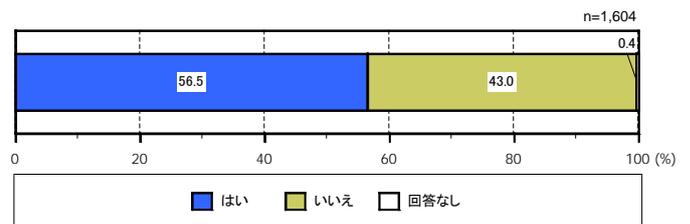


⑩ 1年以内に市役所の窓口を利用したことがある市民の割合

設問 41 あなたは、最近1年以内に「市役所の窓口」を利用したことがありますか？

【今回の調査結果】

最近1年以内に「市役所の窓口」を利用したことがある人は56.5%となっています。

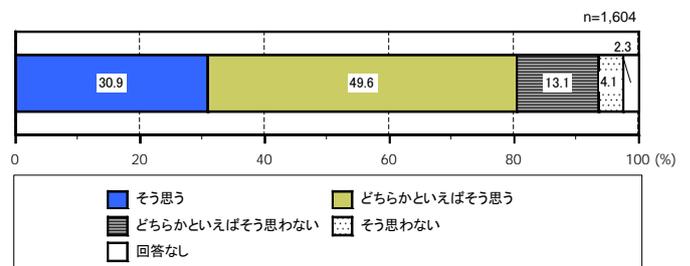


⑪ 窓口の手続きがわかりやすく簡単であると感じる市民の割合 **基本施策 34 「市民サービス」**

設問 41-1 《設問 41 で「はい」と回答した方のみ回答》あなたは、市役所の窓口で行う「届出・手続き・証明書交付等の手続き」は、わかりやすく簡単だと感じていますか？

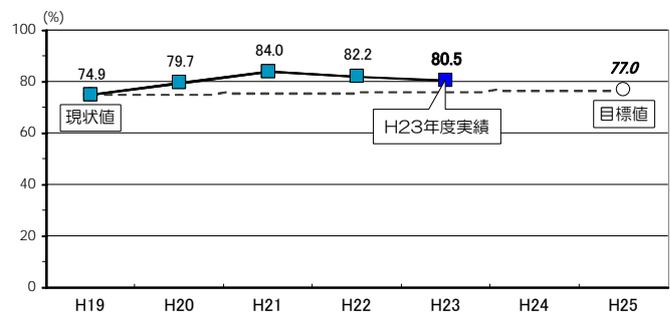
【今回の調査結果】

「そう思う」が30.9%、「どちらかといえばそう思う」が49.6%となっており、計80.5%の人が届出・手続き・証明書交付等の手続きはわかりやすく簡単だと思っています。



【実績値の推移状況】

前年度調査と比較すると、「そう思う」と「どちらかといえばそう思う」の合計は1.7ポイント下降していますが、現状値（平成19年度実績）からは5.6ポイント上昇しています。また、目標値も達成しています。



3) その他の意識について

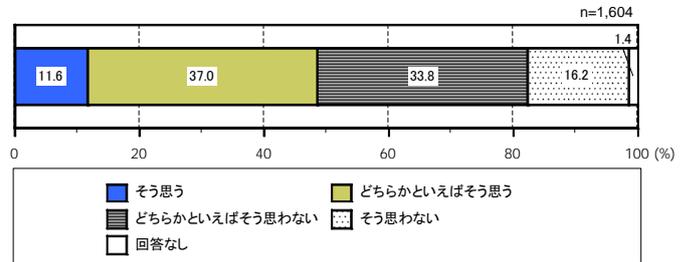
①市民まつりや平成夏まつりに満足している、楽しみにしている市民の割合

基本施策 2 「交流」

設問 42 「市民まつりまたは平成夏まつり」に満足している、または楽しみにしている

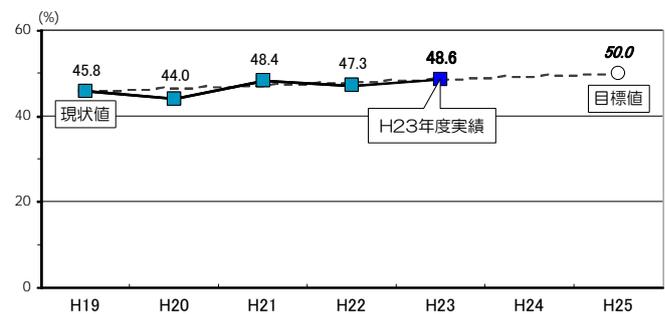
【今回の調査結果】

「そう思う」が 11.6%、「どちらかといえばそう思う」が 37.0%となっており、計 48.6%の人が市民まつりまたは平成夏まつりに満足している、または楽しみにしています。



【実績値の推移状況】

前年度調査と比較すると、「そう思う」と「どちらかといえばそう思う」の合計は 1.3 ポイント上昇しており、現状値（平成 19 年度実績）からは 2.8 ポイント上昇しています。



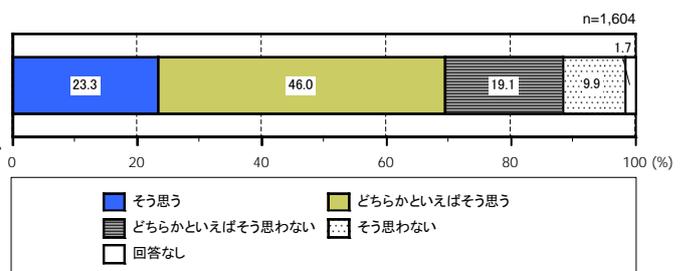
②小牧市民病院に満足している市民の割合

基本施策 11 「地域医療」

設問 43 「小牧市民病院」に満足している、または頼りになると思う

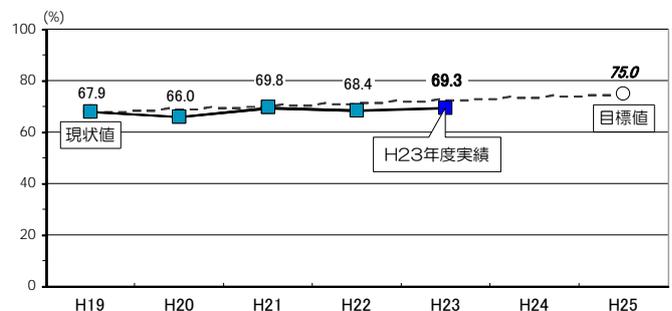
【今回の調査結果】

「そう思う」が 23.3%、「どちらかといえばそう思う」が 46.0%となっており、計 69.3%の人が小牧市民病院に満足している、または頼りになると思っています。



【実績値の推移状況】

前年度調査と比較すると、「そう思う」と「どちらかといえばそう思う」の合計はほぼ横ばいとなっており、現状値（平成 19 年度実績）からは 1.4 ポイント上昇しています。



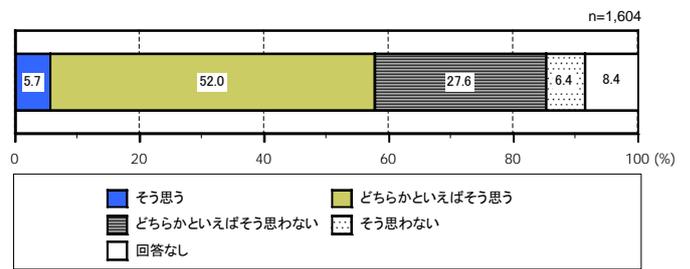
③学校教育環境に満足している、または十分と思う市民の割合

基本施策 16 「学校教育」

設問 44 小牧市の「学校教育」を支える学習環境（校舎や教育器材など）に満足している、または十分と思う

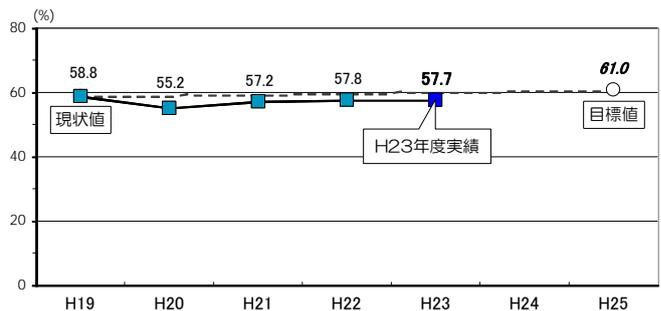
【今回の調査結果】

「そう思う」が 5.7%、「どちらかといえばそう思う」が 52.0%となっており、計 57.7%の人が学習環境に満足している、または十分と思っています。



【実績値の推移状況】

前年度調査と比較すると、「そう思う」と「どちらかといえばそう思う」の合計はほぼ横ばいとなっており、現状値（平成 19 年度実績）からは 1.1 ポイント下降しています。



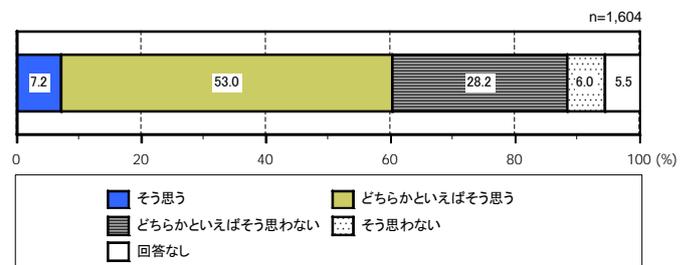
④男女の区別なく活動できていると感じている市民の割合

基本施策 18 「男女共同参画」

設問 45 「職場や学校、地域などで男女の区別なく活動ができている」と思う

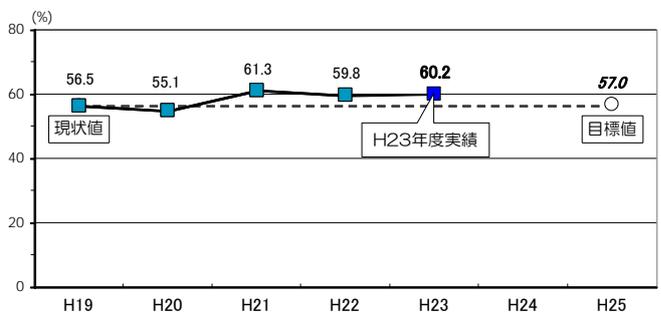
【今回の調査結果】

「そう思う」が 7.2%、「どちらかといえばそう思う」が 53.0%となっており、計 60.2%の人が職場や学校、地域などで男女の区別なく活動ができていると思っています。



【実績値の推移状況】

前年度調査と比較すると、「そう思う」と「どちらかといえばそう思う」の合計はほぼ横ばいとなっていますが、現状値（平成 19 年度実績）からは 3.7 ポイント上昇しています。また、目標値も達成しています。



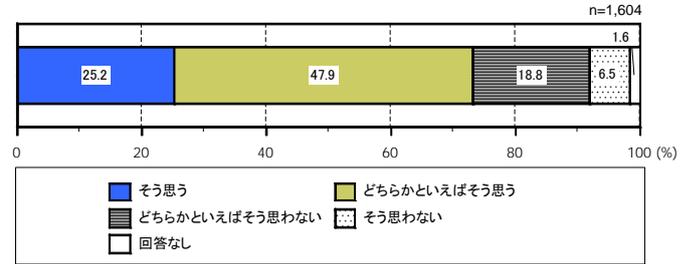
⑤メナード美術館・中部フィルハーモニー交響楽団を誇りに思う市民の割合

基本施策 20「文化・芸術」

設問 46 小牧市に「メナード美術館や中部フィルハーモニー交響楽団」があることを誇りに思う

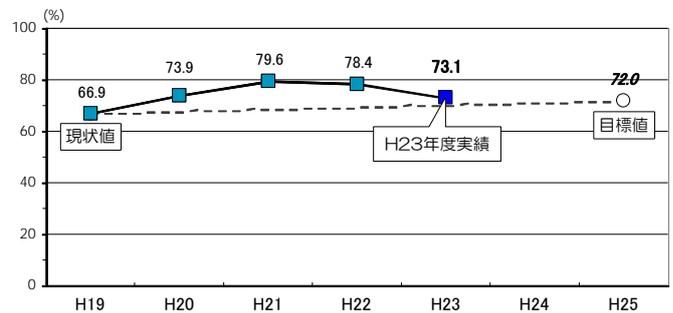
【今回の調査結果】

「そう思う」が 25.2%、「どちらかといえばそう思う」が 47.9%となっており、計 73.1%の人がメナード美術館や中部フィルハーモニー交響楽団があることを誇りに思っています。



【実績値の推移状況】

前年度調査と比較すると、「そう思う」と「どちらかといえばそう思う」の合計は 5.3 ポイント下降していますが、現状値（平成 19 年度実績）からは 6.2 ポイント上昇しています。また、目標値も達成しています。



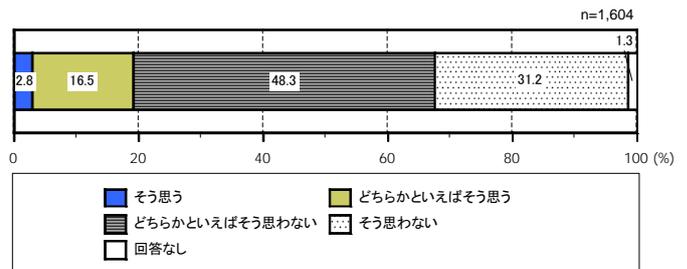
⑥中心市街地に魅力を感じる市民の割合

基本施策 22「市街地整備」

設問 47 小牧市の「中心市街地（小牧駅周辺）」に魅力を感じる

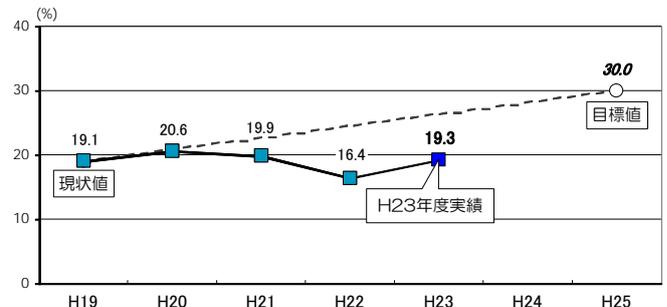
【今回の調査結果】

「そう思う」が 2.8%、「どちらかといえばそう思う」が 16.5%となっており、計 19.3%の人が中心市街地（小牧駅周辺）に魅力を感じています。



【実績値の推移状況】

前年度調査と比較すると、「そう思う」と「どちらかといえばそう思う」の合計は 2.9 ポイント上昇しており、現状値（平成 19 年度実績）からはほぼ横ばいとなっています。



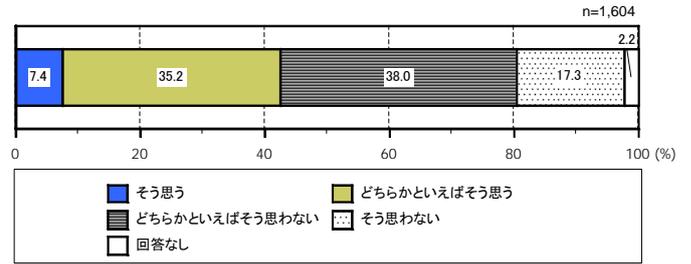
⑦通学路などの歩道や道路が歩きやすいと感じる市民の割合

基本施策 23 「道路」

設問 48 小牧市の「通学路などの歩道や道路」は、歩きやすいと感じる

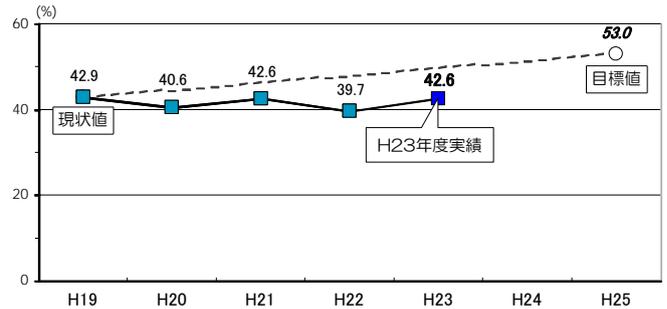
【今回の調査結果】

「そう思う」が7.4%、「どちらかといえばそう思う」が35.2%となっており、計42.6%の人が通学路などの歩道や道路は歩きやすいと感じています。



【実績値の推移状況】

前年度調査と比較すると、「そう思う」と「どちらかといえばそう思う」の合計は2.9ポイント上昇しており、現状値(平成19年度実績)からはほぼ横ばいとなっています。



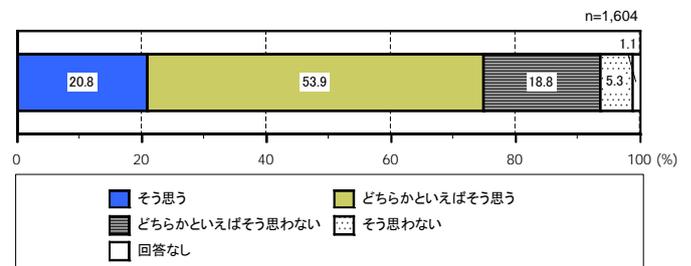
⑧安全でおいしい水と感じる市民の割合

基本施策 24 「水の供給」

設問 49 小牧市の「水」は安全で美味しいと感じる

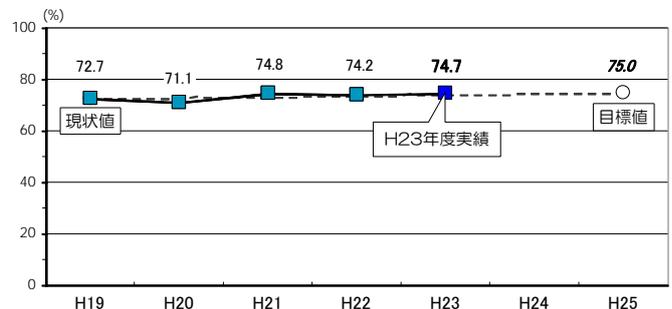
【今回の調査結果】

「そう思う」が20.8%、「どちらかといえばそう思う」が53.9%となっており、計74.7%の人が水は安全で美味しいと感じています。



【実績値の推移状況】

前年度調査と比較すると、「そう思う」と「どちらかといえばそう思う」の合計はほぼ横ばいとなっており、現状値(平成19年度実績)からは2.0ポイント上昇しています。



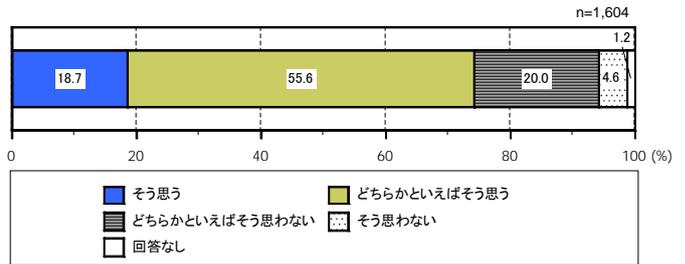
⑨公園や緑地が充実していると感じる市民の割合

基本施策 27 「公園・緑地・緑道」

設問 50 小牧市は「公園や緑地が充実している」と思う

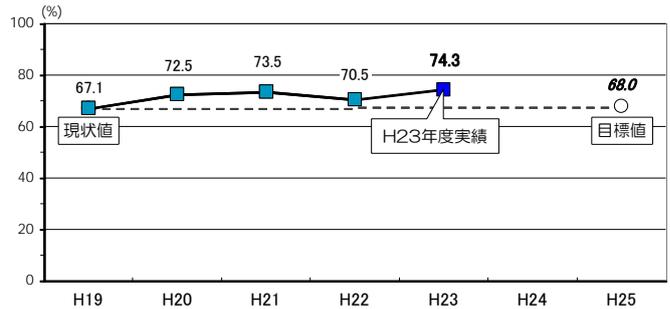
【今回の調査結果】

「そう思う」が 18.7%、「どちらかといえばそう思う」が 55.6%となっており、計 74.3%の人が公園や緑地が充実していると思っています。



【実績値の推移状況】

前年度調査と比較すると、「そう思う」と「どちらかといえばそう思う」の合計は 3.8 ポイント上昇しており、現状値（平成 19 年度実績）からは 7.2 ポイント上昇しています。また、目標値も達成しています。



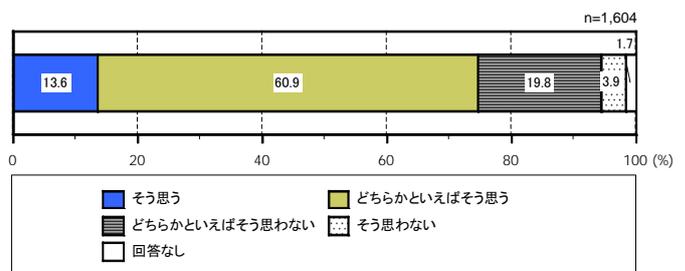
⑩広報こまきやホームページなどで、市政情報が得やすいと感じる市民の割合

基本施策 31 「情報の共有化」

設問 51 小牧市は広報こまきやホームページなどによって「必要な市政情報が得やすいまちだ」と思う

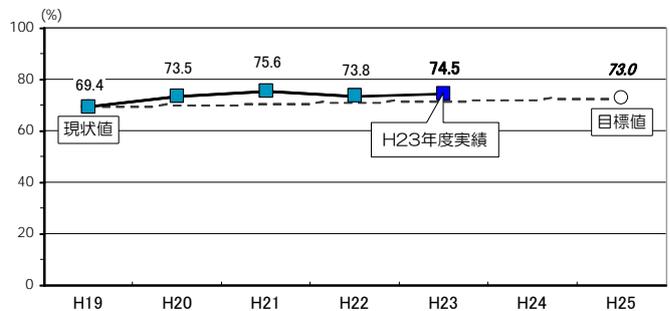
【今回の調査結果】

「そう思う」が 13.6%、「どちらかといえばそう思う」が 60.9%となっており、計 74.5%の人が必要な市政情報が得やすいまちだと思っています。



【実績値の推移状況】

前年度調査と比較すると、「そう思う」と「どちらかといえばそう思う」の合計はほぼ横ばいとなっていますが、現状値（平成 19 年度実績）からは 5.1 ポイント上昇しています。また、目標値も達成しています。



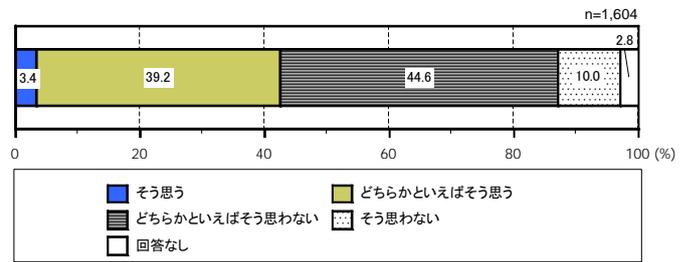
⑪市民の意見を聴く機会が充実していると感じている市民の割合

基本施策 31 「情報の共有化」

設問 52 小牧市は「市民の意見を聴く機会が充実している」と思う

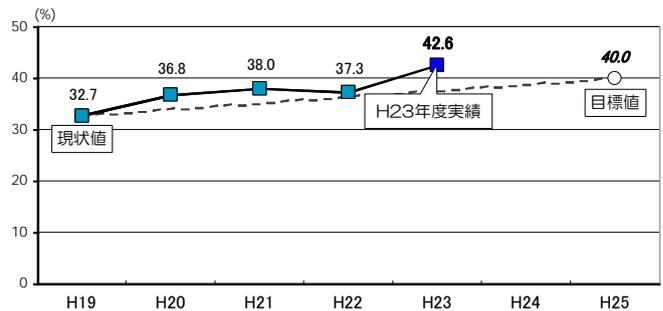
【今回の調査結果】

「そう思う」が 3.4%、「どちらかといえばそう思う」が 39.2%となっており、計 42.6%の人が市民の意見を聴く機会が充実していると思っています。



【実績値の推移状況】

前年度調査と比較すると、「そう思う」と「どちらかといえばそう思う」の合計は 5.3 ポイント上昇しており、現状値(平成 19 年度実績)からは 9.9 ポイント上昇しています。また、目標値も達成しています。



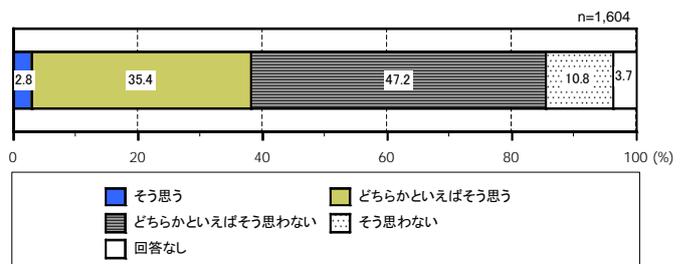
⑫市民の意向を取り入れた事業を展開していると思う市民の割合

基本施策 33 「行政経営」

設問 53 小牧市は「市民の意向を取り入れた事業を展開している」と思う

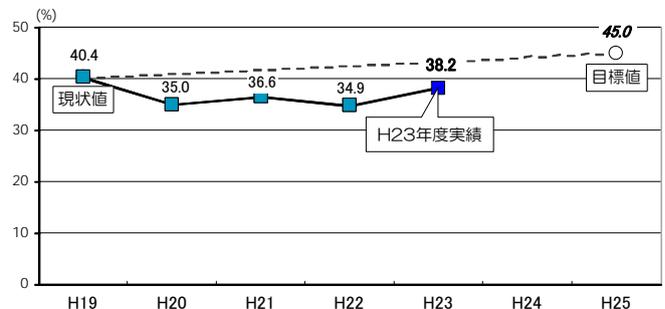
【今回の調査結果】

「そう思う」が 2.8%、「どちらかといえばそう思う」が 35.4%となっており、計 38.2%の人が市民の意向を取り入れた事業を展開していると思っています。



【実績値の推移状況】

前年度調査と比較すると、「そう思う」と「どちらかといえばそう思う」の合計は 3.3 ポイント上昇しており、現状値(平成 19 年度実績)からは 2.2 ポイント下降しています。



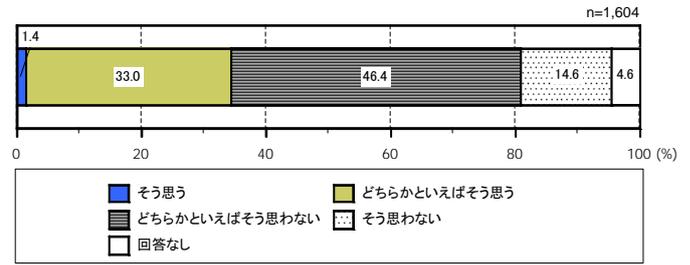
⑬無駄のない行政運営が行われていると思う市民の割合

基本施策 33 「行政経営」

設問 54 小牧市は「無駄のない行政運営が行われている」と思う

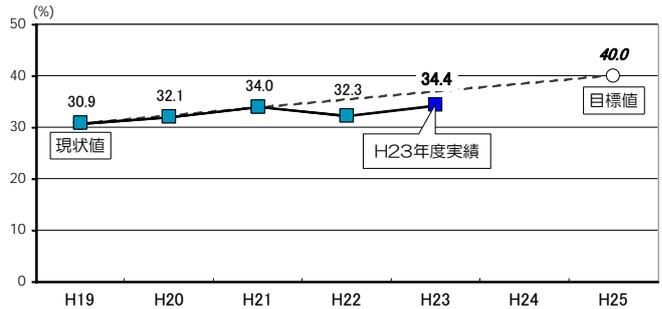
【今回の調査結果】

「そう思う」が 1.4%、「どちらかといえばそう思う」が 33.0%となっており、計 34.4%の人が無駄のない行政運営が行われていると思っています。



【実績値の推移状況】

前年度調査と比較すると、「そう思う」と「どちらかといえばそう思う」の合計は 2.1 ポイント上昇しており、現状値（平成 19 年度実績）からは 3.5 ポイント上昇しています。



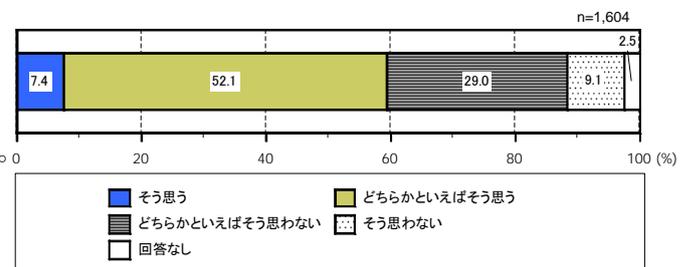
⑭職員の対応に満足している市民の割合

基本施策 34 「市民サービス」

設問 55 小牧市の「職員の対応」に満足している

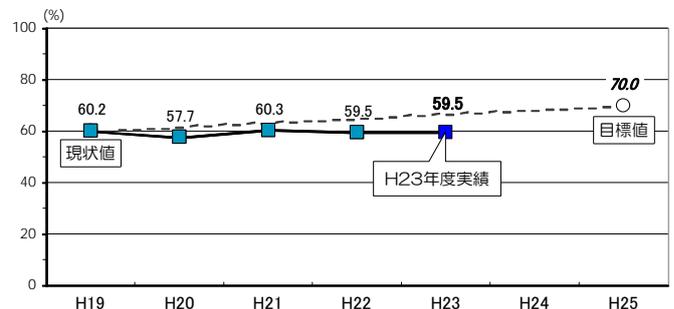
【今回の調査結果】

「そう思う」が 7.4%、「どちらかといえばそう思う」が 52.1%となっており、計 59.5%の人が職員の対応に満足しています。



【実績値の推移状況】

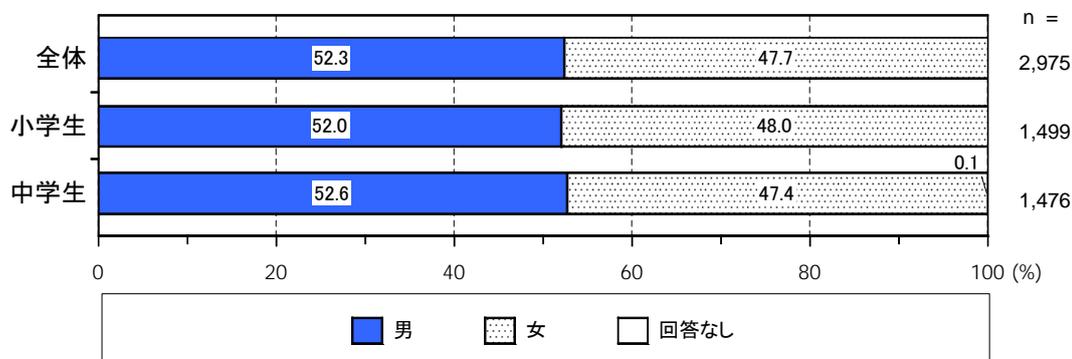
前年度調査と比較すると、「そう思う」と「どちらかといえばそう思う」の合計は横ばいとなっており、現状値（平成 19 年度実績）からもほぼ横ばいとなっています。



IV. 児童・生徒調査結果

1. 回答者の属性

(1) 性別



(2) 小・中学校

区分	全体		学年別		
	回収票数	回答割合	回収票数	回答割合	
小学校	小牧小学校	129	4.3%	1,499	50.4%
	村中小学校	77	2.6%		
	小牧南小学校	130	4.4%		
	三ツ瀨小学校	54	1.8%		
	味岡小学校	120	4.0%		
	篠岡小学校	89	3.0%		
	北里小学校	95	3.2%		
	米野小学校	156	5.2%		
	一色小学校	83	2.8%		
	小木小学校	53	1.8%		
	小牧原小学校	123	4.1%		
	本庄小学校	106	3.6%		
	桃ヶ丘小学校	91	3.1%		
	陶小学校	46	1.5%		
	光ヶ丘小学校	64	2.2%		
大城小学校	83	2.8%			
中学校	小牧中学校	276	9.3%	1,476	49.6%
	味岡中学校	212	7.1%		
	篠岡中学校	59	2.0%		
	北里中学校	143	4.8%		
	応時中学校	215	7.2%		
	岩崎中学校	156	5.2%		
	桃陵中学校	201	6.8%		
	小牧西中学校	97	3.3%		
	光ヶ丘中学校	117	3.9%		
合計	2,975	100.0%	2,975	100.0%	

2. 調査の分析

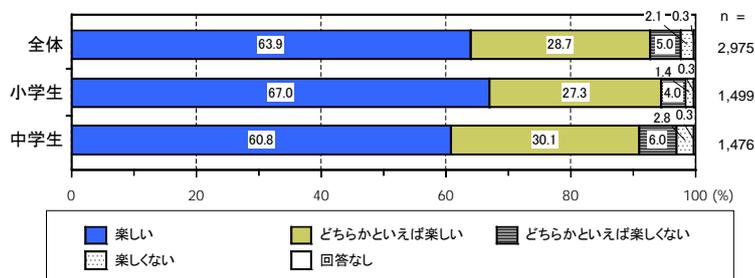
①学校が楽しいと感じる子どもの割合

基本施策 16 「学校教育」

問2 あなたは学校が楽しいですか？

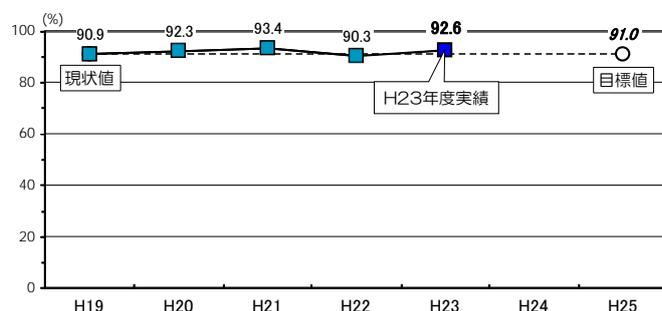
【今回の調査結果】

全体でみると「楽しい」が 63.9%、「どちらかといえば楽しい」が 28.7% となっており、合計で 92.6%（小学生 94.3%、中学生 90.9%）の児童・生徒が学校が楽しいと思っています。



【実績値の推移状況】

前年度調査と比較すると、「楽しい」と「どちらかといえば楽しい」の合計は 2.3 ポイント上昇しており、現状値（平成 19 年度実績）からは 1.7 ポイント上昇しています。また、目標値も達成しています。



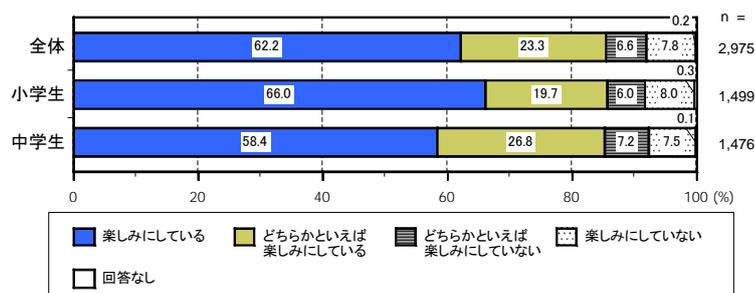
②市民まつりまたは平成夏まつりを楽しみにしている子どもの割合

基本施策 2 「交流」

問3 あなたは、市民まつりまたは平成夏まつりを楽しみにしていますか？

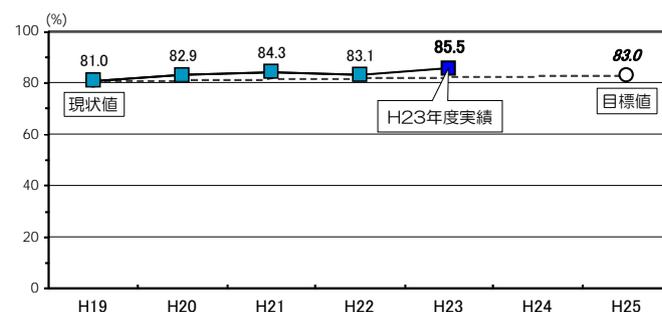
【今回の調査結果】

全体でみると「楽しみにしている」が 62.2%、「どちらかといえば楽しみにしている」が 23.3% となっており、合計で 85.5%（小学生 85.7%、中学生 85.2%）の児童・生徒が市民まつりまたは平成夏まつりを楽しみにしています。



【実績値の推移状況】

前年度調査と比較すると、「楽しみにしている」と「どちらかといえば楽しみにしている」の合計は 2.4 ポイント上昇しており、現状値（平成 19 年度実績）からは 4.5 ポイント上昇しています。また、目標値も達成しています。



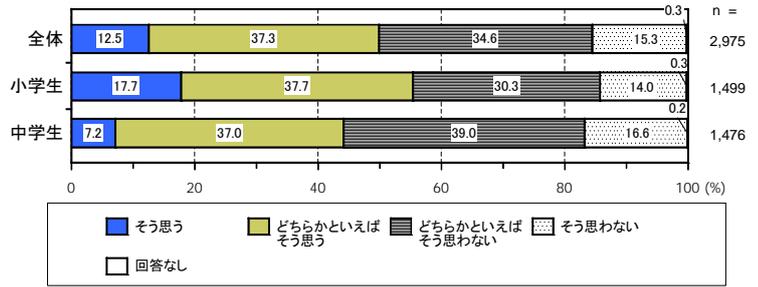
③ポイ捨てがないきれいなまちだと思う子どもの割合

基本施策6「ごみ対策」

問4 小牧のまちはポイ捨てがないきれいなまちだと思いますか？

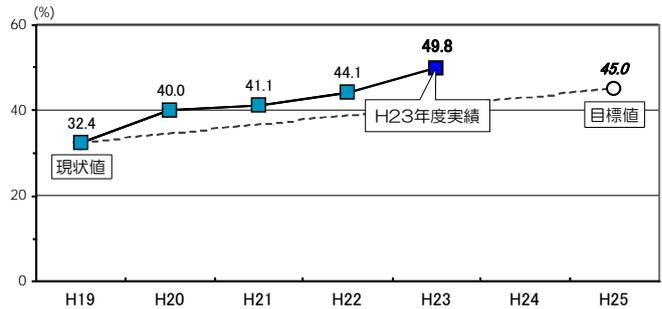
【今回の調査結果】

全体でみると「そう思う」が12.5%、「どちらかといえばそう思う」が37.3%となっており、合計で49.8%（小学生55.4%、中学生44.2%）の児童・生徒がポイ捨てがないきれいなまちだと思っています。



【実績値の推移状況】

前年度調査と比較すると、「そう思う」と「どちらかといえばそう思う」の合計は5.7ポイント上昇しており、現状値（平成19年度実績）からは調査ごとに上昇推移しています。また、目標値も達成しています。



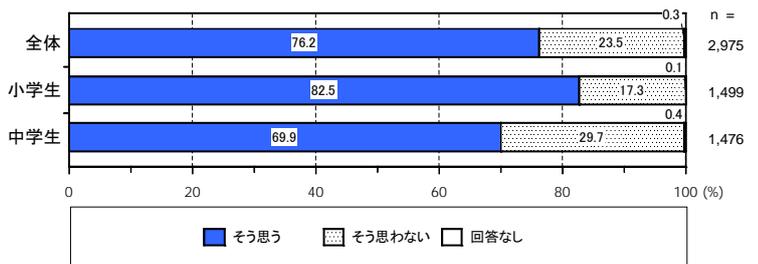
④ボランティア活動をしたいと思う子どもの割合

基本施策3「市民協働」

問5 あなたは、自分からすすんでボランティア活動（まちをきれいにしたり、こまっている人を助ける活動）をしたいと思いますか？

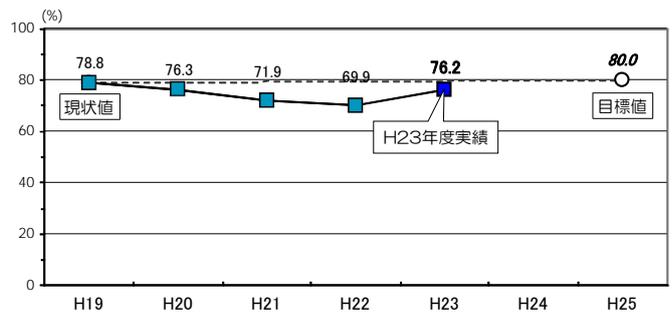
【今回の調査結果】

全体でみると、自分からすすんでボランティア活動（まちをきれいにしたり、こまっている人を助ける活動）をしたいと思っている児童・生徒は76.2%（小学生82.5%、中学生69.9%）となっています。



【実績値の推移状況】

前年度調査と比較すると、「そう思う」の回答は6.3ポイント上昇しており、現状値（平成19年度実績）からは2.6ポイント下降しています。



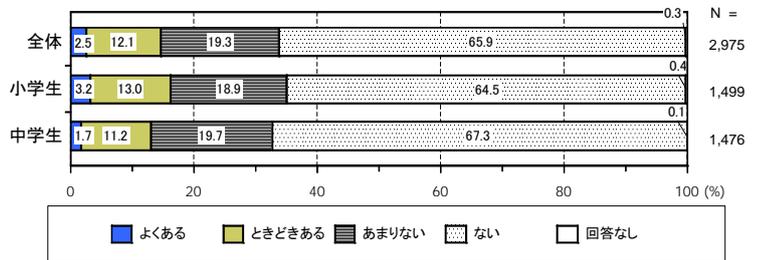
⑤この1年で通学時にあぶないと思ったことがある子どもの割合

基本施策9「防犯・交通安全」

問6 この1年で、あなたが通学するとき、交通事故にあいそうになったり、見知らぬ人に声をかけられたりして、あぶないと思ったことがありますか？

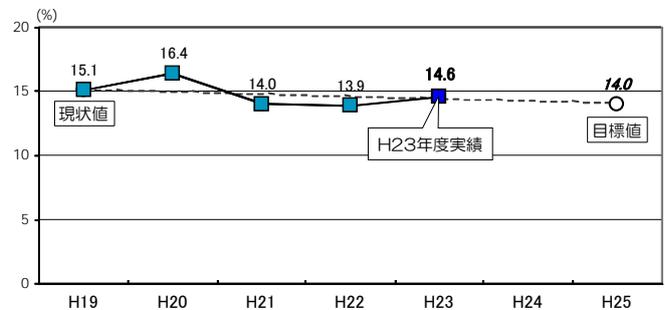
【今回の調査結果】

全体でみると「よくある」が2.5%、「ときどきある」が12.1%となっており、合計で14.6%（小学生16.2%、中学生12.9%）の児童・生徒がこの1年で、通学するとき、交通事故にあいそうになったり、見知らぬ人に声をかけられたりして、あぶないと思ったことがあります。



【実績値の推移状況】

前年度調査と比較すると、「よくある」と「ときどきある」の合計はほぼ横ばいとなっており、現状値(平成19年度実績)からもほぼ横ばいとなっています。また、目標値を達成しています。



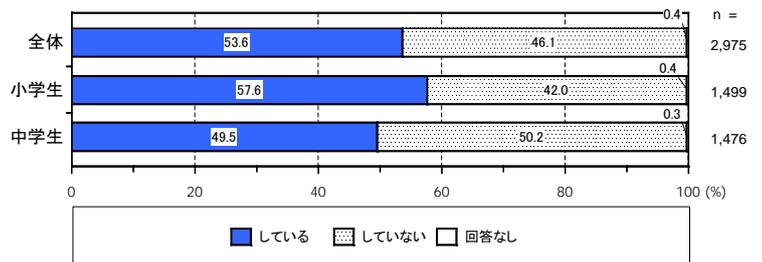
⑥地震などの災害に備えて家族と話し合ったり準備している子どもの割合

基本施策4「防災」

問7 あなたは、地しんなど大きな災害が起きたときに備えて家族と話し合ったり、家族で準備をしていますか？

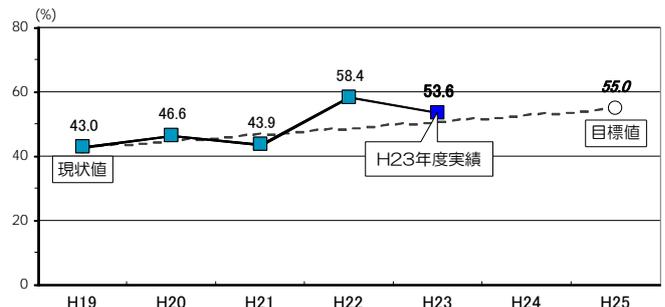
【今回の調査結果】

全体でみると、地しんなど大きな災害が起きたときに備えて家族と話し合ったり、家族で準備をしている児童・生徒は53.6%（小学生57.6%、中学生49.5%）となっています。



【実績値の推移状況】

前年度調査と比較すると、「している」の合計は4.8ポイント下降していますが、現状値(平成19年度実績)からは10.6ポイント上昇しています。



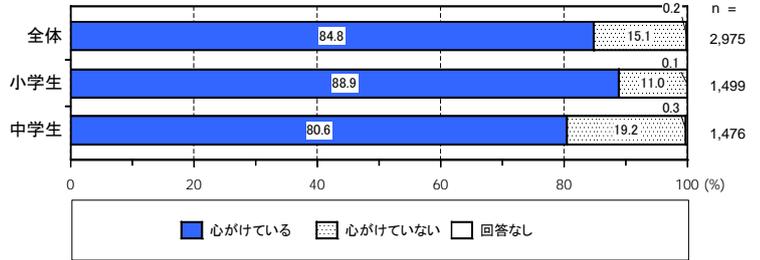
⑦ごみの分別やリサイクル、節電や節水を心がけている子どもの割合

基本施策7「環境対策」

問8 あなたは、日ごろからごみの分別やリサイクルをしたり、電気や水を節約することを心がけていますか？

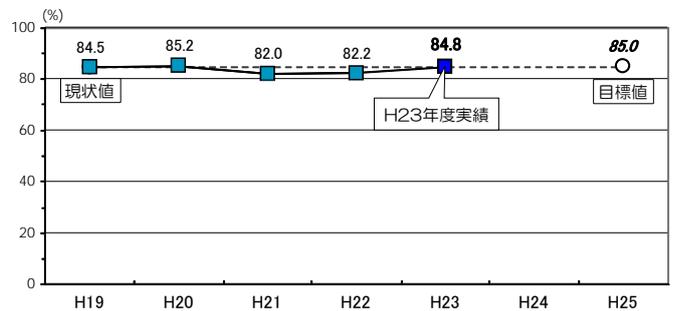
【今回の調査結果】

全体でみると、日ごろからごみの分別やリサイクルをしたり、電気や水を節約することを心がけている児童・生徒は 84.8%（小学生 88.9%、中学生 80.6%）となっています。



【実績値の推移状況】

前年度調査と比較すると、「心にかけている」との回答は 2.6 ポイント上昇しており、現状値（平成 19 年度実績）からはほぼ横ばいとなっています。



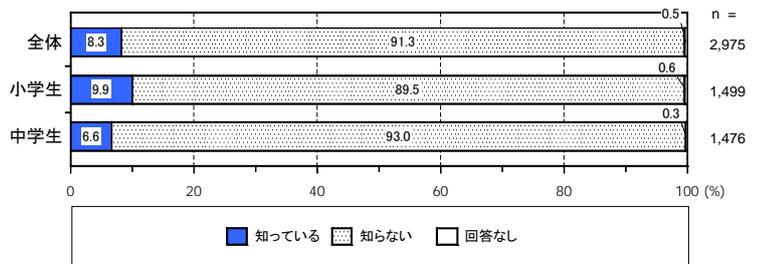
⑧地域3あい事業を知っている子どもの割合

基本施策1「地域コミュニティ」

問9 あなたは地域3あい事業を知っていますか？

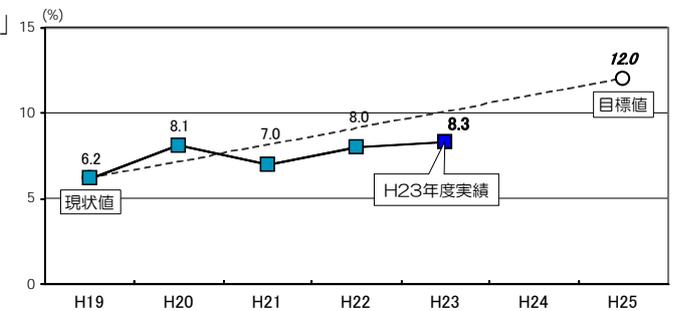
【今回の調査結果】

全体でみると、地域3あい事業を知っている児童・生徒は 8.3%（小学生 9.9%、中学生 6.6%）となっています。



【実績値の推移状況】

前年度調査と比較すると、「知っている」との回答はほぼ横ばいとなっており、現状値（平成 19 年度実績）からは 2.1 ポイント上昇しています。

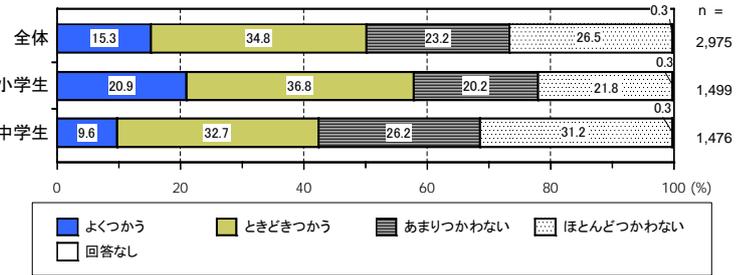


⑨図書館や市民センターの図書室を利用している子どもの割合

問 10 あなたは図書館や市民センター（東部・北里・味岡）の図書室をつかいますか？

【今回の調査結果】

全体でみると「よくつかう」が 15.3%、「ときどきつかう」が 34.8%となっており、合計で 50.1%（小学生 57.7%、中学生 42.3%）の児童・生徒が図書館や市民センター（東部・北里・味岡）の図書室を利用しています。



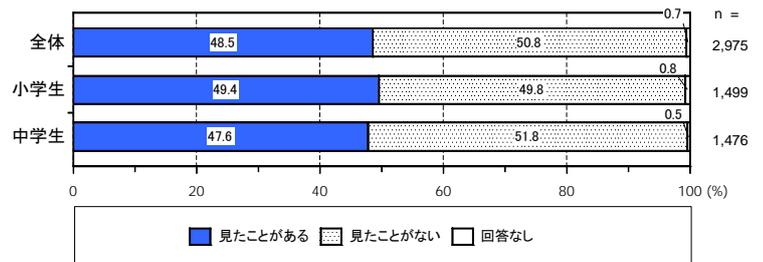
⑩「広報こまき」や市のホームページを見たことがある子どもの割合

基本施策 31 「情報の共有化」

問 11 あなたは「広報こまき」や小牧市のホームページを見たことがありますか？

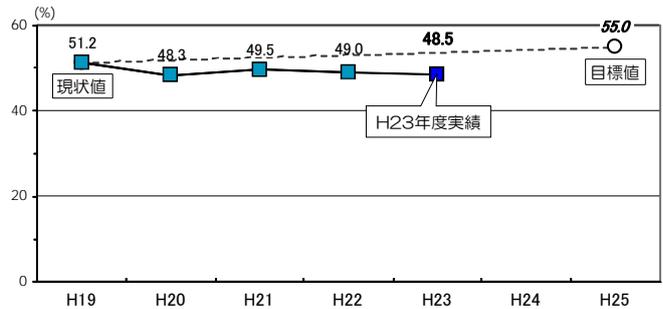
【今回の調査結果】

全体でみると、「広報こまき」や小牧市のホームページを見たことがある児童・生徒は 48.5%（小学生 49.4%、中学生 47.6%）となっています。



【実績値の推移状況】

前年度調査と比較すると、「見たことがある」との回答はほぼ横ばいとなっており、現状値（平成 19 年度実績）からは 2.7 ポイント下降しています。

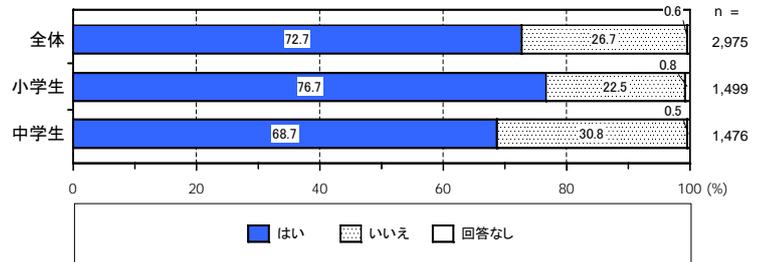


⑪「あなたが大好きだよ」という気持ちを聞いたことがある子どもの割合

問 12 「あなたがいてくれてよかった」「あなたのことが大好きだよ」という気持ちをお父さんお母さんやまわりの人から聞いたことがありますか？

【今回の調査結果】

全体でみると、「あなたがいてくれてよかった」「あなたのことが大好きだよ」という気持ちをお父さんお母さんやまわりの人から聞いたことがある児童・生徒は72.7%（小学生76.7%、中学生68.7%）となっています。



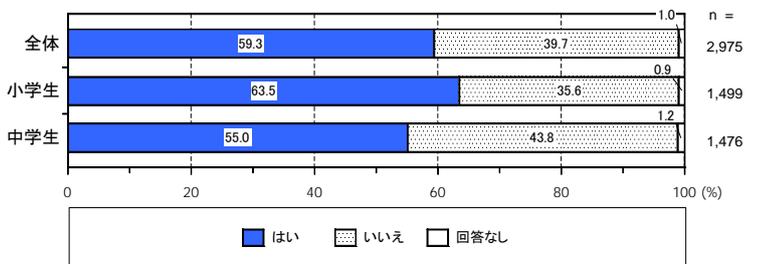
⑫自分のことが好きな子どもの割合

基本施策 10「健康づくり」

問 13 いやな面もあるが、そんな自分も含めて今の自分を好きといえますか？

【今回の調査結果】

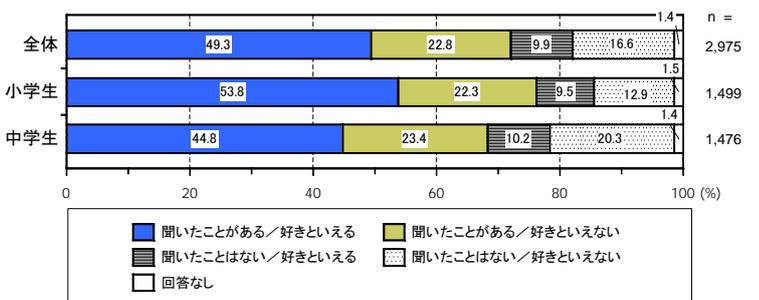
全体でみると、いやな面もあるが、そんな自分も含めて今の自分を好きといえる児童・生徒は59.3%（小学生63.5%、中学生55.0%）となっています。



問 12 で「はい」と答え、問 13 でも「はい」と答えた子どもの割合

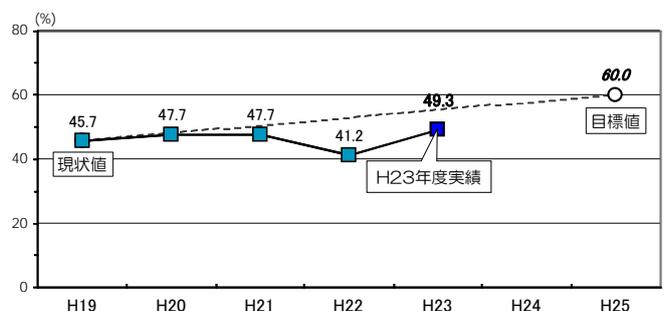
【今回の調査結果】

全体でみると「あなたが大好きだよ」という気持ちを聞いたことがあり、今の自分を好きといえる児童・生徒は49.3%（小学生53.8%、中学生44.8%）となっています。



【実績値の推移状況】

前年度調査と比較すると、「あなたが大好きだよ」という気持ちを聞いたことがあり、今の自分を好きだといえるとの回答は8.1ポイント上昇しており、現状値（平成19年度実績）からは3.6ポイント上昇しています。

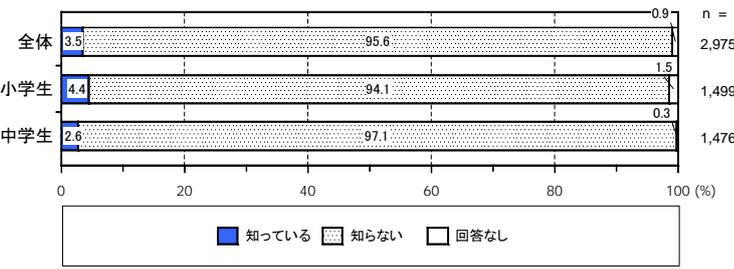


⑬第6次小牧市総合計画を知っている子どもの割合

問 14 あなたは、「第6次小牧市総合計画」を知っていますか？

【今回の調査結果】

全体でみると、「第6次小牧市総合計画」を知っている児童・生徒は3.5%（小学生4.4%、中学生2.6%）となっています。



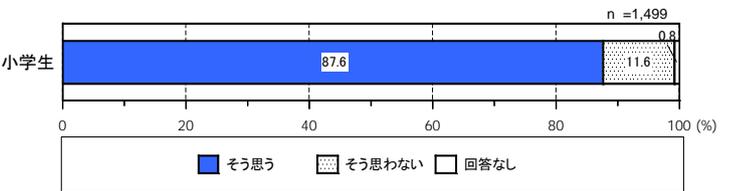
(小学生のみ)

⑭これからもずっと小牧市に住みたいと思う子どもの割合

問 15 あなたはこれからもずっと小牧に住みたいと思いますか？

【今回の調査結果】

これからもずっと小牧に住みたいと思っている児童は87.6%となっています。



一般市民調査自由意見(抜粋)

市民生活に関する意見

意見内容	属性
○ 子どもやお年寄りにやさしいまちにしてほしい。自転車道を作ったり、ピーチバスの学生低料金化など、行動範囲の広がった中学生や高校生も、住みやすいまちにしてほしい。小さな子は親が守れるが、大きくなった子は地域に守ってもらいたい。中心市街地を盛り立てることより、市民全員が生活しやすいまちにする事の方が大切だと思う。	女性 40歳代 大城小学校区
○ 私は他県出身者だが、いまだに小牧市の中心部がどこなのかわからない。これといったランドマークも無く(小牧山はあるが、犬山城、名古屋城の様なブランドイメージはない)いまひとつ愛着が持てない。地域の活動は一生懸命やっている人が多いように思うが、極論、小牧生まれ育ちか、そうでないかで温度差は大きいように感じる。私も住んでいる以上、最低限のことは行おう思っている。が、一方で納めた税金に見合ったサービスは、当然期待している。	男性 40歳代 小牧南小学校区
○ 自治会や子ども会も今ひとつ活発ではない気がする。ほとんど仕方なく引き受け活動しているだけなので、あまりつながりを感じられない。自分も消極的で偉そうなことを言える立場ではないが、将来に少し不安を感じる。	女性 40歳代 桃ヶ丘小学校区
○ 外国人が多い。その辺の安全性は大丈夫なのか。文化の違いを感じることもある。	女性 30歳代 米野小学校区
○ 小牧市は外国人がうまく共存できていると思う。市民病院には通訳を置いているし、学校のプリント等もポルトガル語等に訳されているし、受入態勢は出来ていると思う。福祉の方はどうなっているか知らないが、病院と学校は十分である。だから、まつりとかの参加も多く見られるのだと思う。(マナーは別として)	女性 40歳代 味噌小学校区
○ 小牧市民との意思交換として広報で伝えるや、会議の場を設ける等を行っていると思うが、実質、参加しているのは半数以下だと思う。参加しない、出来ない、知らない人の中にも、小牧市をより良くしたいと考えている方が、必ずいると思われる。そういった方を含め、小牧市の意思表示を、市民100%に伝えることが、大事だと思う。それが、市民と行政のまちづくりだと考えている。参加しない人の意見は、分からないから参加者だけで良いではなく、どう参加してもらおうかを考える。地道で大変だとは思いますが、それができたら、とても住みやすく活気と誇りある市となり、市民間の絆が生まれると思われる。そういった意味で、今回のアンケートは私自身も知らなかった小牧を知れて、とても良い一歩になった。	男性 20歳代 味噌小学校区
○ 地震対策として避難所の見える化と施設の確保。	男性 50歳代 小牧南小学校区
○ ピーチライナーの高架が残っているが、大きな地震発生時に倒壊の恐れはないか。今後も、線路の利用がされないのであれば、解体した方が良いと思う。	男性 20歳代 北里小学校区
○ 私が住んでいる地区は道が狭く、消防車、救急車が入って来られない。不安を抱きながら生活している。道を広げて、快適に日常生活を送れるようにしていただきたい。	女性 60~64歳 村中小学校区

環境交通に関する意見

意見内容	属性
○ ごみのポイ捨てが無くならない。タバコを吸いながら歩いている人は、道路をごみ箱と間違えているようだ。小牧市がきれいなまちになるのには時間がかかりそうだ。	女性 50歳代 村中小学校区
○ 市民のごみの分別を促すために、ごみの収集等、ごみにかかわる仕事をしている人の、困っていること等、率直な声を聞きたい。ごみがどのように処理されているのか、有害物質の心配はないのか、リサイクルを増やすために、何か働きかけられることはないのか、知りたい。	性別不詳 年齢不詳

意見内容	属性
○ ペットボトルのキャップやベルマークを集めたり、不要になったピアノカ、リコーダー、文具など、国内だけでなく海外への支援を市としてもっと力を入れる。やっているのかもしれないが、市民には伝わっていない。もっと積極的に「広報こまき」で募集したり、市役所、支所に回収箱を設置するなど、みんなでできることからはじめよう、という姿勢を市が中心となって活発にやってほしい。誰でも大金を寄付することは難しいが、身近でできることからはじめようと思っている人は多いと思う。今、スーパーマーケットにエコバッグを持って行く人が多いこともそうだと思う。保育園や学校などでも進めていけば、子どもたちの育成にもつながると思う。	女性 50歳代 味噌小学校区
○ 東北の震災があり、愛知県にも大きな地震が来ると言われている。コストはかかると思うが、自然エネルギーを利用することを進めてほしい。それが、将来的にも子ども達のためにもなるし、これからはいろんなことを転換していかななくてはいけないと思う。エコタウンのようなまちになればいい。	女性 30歳代 味噌小学校区
○ 小牧山周辺のガラス対策を早急をお願いしたい。	男性 40歳代 米野小学校区
○ 空き巣が多いので警察のパトロールを増やしてほしい。バスの本数を増やしてほしい。	女性 40歳代 本庄小学校区
○ 市内道路の渋滞を解消できるようにしてほしい。小牧は渋滞で有名。本庄の交差点からは、池之内方面にかけて歩道がなく、車通りも多いので危険。何とかしてほしい。市のバスがもっとたくさんの時間運行してほしい。	女性 30歳代 本庄小学校区
○ 自家用車がないと出かけにくい。公共交通機関が不便。買い物は周辺の市町へ出かけることが多い。	男性 60～64歳 桃ヶ丘小学校区
○ 私の場合、車でまだ出かけられますが、バスは1時間または2時間待ち、これでは出かけるのが苦痛。もう少し1時間にいつも乗れるようにしてほしい。	女性 65～69歳 本庄小学校区
○ 駅周辺ばかりきれいに整備されているが、その他の所の歩道などベビーカーや自転車、車いすの人の立場になって見直すところが、まだまだたくさんあると思う。狭くて交通量の多く、とても危険なところが通学路になっていたり、弱者の安心・安全をお願いしたい。	女性 30歳代 小木小学校区
○ 車上荒らしが多く、防犯に不安。	女性 30歳代 味噌小学校区
○ もっとガードレールや道の電気・信号など。私たち田舎のものは、すごく子どもたちに危ない思いをさせながら学校に行かせている毎日。安全に安心して、子どもたちをのびのび過ごさせてあげたい。田舎の方こそ気を使ってほしい。駅の方だけ発展し、人を増やそうとしても住民は不便でならない。	女性 30歳代 光ヶ丘小学校区

保健福祉に関する意見

意見内容	属性
○ 市民病院の予約がホームページから出来るといい。	女性 30歳代 本庄小学校区
○ 病院は老朽化がひどく進み、エレベーターの待ち時間の長さや床上浸水による外来の汚染、廊下の狭さや病床の古さなど言い出すときりがないほど不便な設備です。医療の質は他に恥じないものであるのに設備は本当に恥ずかしい。どうか建て替えの計画を進めてほしい。小牧市の子ども福祉への情熱はすばらしい。いろいろなワクチンの無料化は本当に感謝している。これからも、子どもにやさしいまちであってほしい。	男性 40歳代 陶小学校区
○ 桃花台・池之内近辺に市民病院ぐらゐの病院施設が必要。今の市民病院までの交通手段があまりなく、また、待ち時間も長すぎる。	女性 30歳代 篠岡小学校区

意見内容	属性
○ 高学年でも学童保育の体制が必要だと思う。対応をすすめてほしい。	男性 40歳代 味噌小学校区
○ 子育ての環境が整っており、とても満足している。魅力のあるまちだと思う。	女性 30歳代 米野小学校区
○ 子どものことについては、とても良い市だと思う。子どもを育てるには、とても助かる。	女性 20歳代 小牧南小学校区
○ 働く女性（母親）にとって、もう少し選択ができるといい。保育、放課後児童クラブ等、民間の導入。	女性 40歳代 米野小学校区
○ 保健センターで行う乳幼児健診を東部市民センターで行えるようにしてほしい。光ヶ丘地区から中心街の保健センターまで遠い！移動を公共機関で行うが直通バスもなく、ピーチバス→巡回バスでの移動が子連れで大変だった。（雨天で荷物も多かった）検討して頂きたい。しかも待たされる時間が長く、もっと地区別などに分けて行ってほしい。	女性 30歳代 光ヶ丘小学校区
○ 月に数度、保育園の開放をして、老人と子どもたちが共に過ごせる日を設けることにより、子育て支援の場とし、老人の生きがいにもなり、核家族の人たちにも望ましいと思う。老人憩いの家と保育園が併設できればより好ましい。	女性 65～69歳 小牧南小学校区
○ 年金生活になると、毎日、変化もなく他人と会話することがない。主人が運転できる時は良いが運転出来なくなるともっと、淡々とした生活になると思う。近くの公民館が制約されず、誰でも気軽に楽しめると良いと思う。	女性 65～69歳 光ヶ丘小学校区
○ 老人にとって、小牧市はとても楽しめることができるまちだと思う。これからも、イベントなど老人会が元気に活動できるよう願う。図書館を良く利用させてもらっていて、ありがたいと思っている。	女性 40歳代 小牧南小学校区
○ 私もだんだん年齢が増し、買い物に行くのが将来大変になってくると思われる。近所にコンビニはあるが、スーパーとは違う。歩いて15分位の所に、大きくなくてもいいが新鮮な食材が購入できる場所があればなど、常に思っている。	女性 65～69歳 味噌小学校区
○ 身体障がい者の助成を充実してほしい。	男性 40歳代 桃ヶ丘小学校区

教育文化に関する意見

意見内容	属性
○ 小牧市内の小中学校の教室、体育館の空調設備の設置、充実を図ってほしい。熱中症が叫ばれる中、夏は暑すぎ、冬は寒すぎる。これでは、指導する側、受ける側ともに勉強に集中できないのではないかな？	女性 30歳代 篠岡小学校区
○ 小牧南小学校に孫が通っているが、道のりが長いので、水筒のお茶が、家に着くまでに空っぽになってしまい、夏は脱水状態になりそう。お茶等、なんとか学校で、帰りの分をお願い出来ればと思う。また、子ども110番が帰り道少ないので、もう少し増やしてほしい。	女性 50歳代 小牧南小学校区
○ 孫が小学生のいじめにあった。その時の学校の対応にはがっかりした。	女性 75歳以上 小牧小学校区
○ アレルギーの子どもたちにとっての学校、幼稚園の対応があまりにも冷たい。低所得者に対する対応が冷たい。	女性 60～64歳 一色小学校区
○ 教育面ではスポーツ振興にもっと力を入れてほしいし、地元の公立高校（小牧高、小牧南高等）のレベルアップも期待している。近隣の高校に流れる傾向があると聞くので・・・。	女性 40歳代 本庄小学校区
○ 就業しているので、夜に通える講座が増えるといい。パークアリーナの運営時間をもう少し長くしてほしい。	女性 20歳代 村中小学校区

意見内容	属性
○ 野球選手を呼んだりとか、いろいろなイベントをもっとしてほしい。	女性 10歳代 小牧原小学校区
○ ラピオのえほん図書館はとても良い。小牧市で自慢できる所！	女性 30歳代 小牧小学校区
○ 図書館の充実と駐車場を広くしてほしい。えほん図書館は子どもも気に入って良く通う。	男性 40歳代 三ツ瀬小学校区
○ 図書館の老朽化が進んでいると思うが、近未来必ず電子書籍が普及すると考える。よって、今莫大な投資をして、図書館を改築・増築する事は反対。	男性 20歳代 北里小学校区
○ 新図書館が出来るのを楽しみにしていたが、どうなってしまったのか分からずとても残念。今の図書館の建物はデザインも良く、良い部分も古くなってきており、図書の量から考えても限界がきていると思う。これからの子どもたちや、高齢者、幅広い年代の方々にも利用しやすく、魅力ある図書館が建設されることを強く望んでいる。子どもたちは、良く学習をしに図書館を利用している。学習スペースも多くあると良いと思う。	女性 40歳代 北里小学校区

都市基盤に関する意見

意見内容	属性
○ 住宅と工場が共有する地域環境。もう少し規制を厳しくして、住民が住みよい環境づくりを、お願いしたい。焼却炉から出る煙、音（夜中も）、臭い。	女性 60～64歳 小木小学校区
○ 小中学校の、通学路の安全確認をしてほしい。池之内地区は道が細い上に、車のスピードが速く、しかもドブの蓋の無いところが多い。小牧の中心街ばかりでなく、細かいところまで、手をかけてくれると住みやすくなると思う。	女性 30歳代 篠岡小学校区
○ 小学校の行き帰りなど、ボランティアの方々が見守る姿は、いつも素晴らしいと感じている。ただ、普段歩いたり自転車を使ってまちを見てみると、案外歩道がボコボコ・狭い・すれ違えない・信号がない・交通量が多いのに横断歩道がないなど危険な箇所がたくさんあるように思う。歴史のあるまちなので、道の狭さは仕方がないにしても、子どもたちが安全に歩ける、自転車に乗れる道にしてもらえれば、もっとみんなが外に出るようになるのでは、と思う。	女性 30歳代 味噌小学校区
○ 小牧に住み始めて数年経ったが、まだまだ知らない事、場所などがあるとアンケートをして感じた。夏まつりや交響楽団とか。子どもが産まれて散歩に行くようになり、ベビーカーで歩くと、段差が気になる所がちょこちょこある。車道から歩道への段差で、ベビーカーを持ち上げないと進めない時、信号が点滅したり、車が来ると焦る。こういう細かい場所は順番的に最後かもしれないが、早くきれいな道になればいいと思う。	女性 30歳代 北里小学校区
○ 一車線の道路が多いため、通学時に民家の間を抜け道として車がよく通る道が何ヶ所もあり、注意が必要なことがよくある。先日も、新道路ができたため信号が撤去されてしまい、朝の通学時に多くの車が曲がってくるため、危険な場所が増えてしまった。京都のような事故を未然に防ぐためにも、押しボタン信号の設置または、登下校時の通行止め安全に通学できる環境を考えてもらいたい。	女性 30歳代 米野小学校区
○ 小牧駅前、全く発展しない。商店街も活気がない。名鉄小牧ホテルの1階も店舗が撤退してしまい、通路を通るのも暗い。小牧市の顔の駅がこれでは？ピーチライナーもそのまま。	女性 70～74歳 陶小学校区
○ 小牧の市街地はひどくさびれているので、どうしても春日井中心の生活をしている。	男性 50歳代 桃ヶ丘小学校区

意見内容	属性
○ 小牧駅周辺に、買い物できる施設や飲食店など設置できるようにしてほしい。駅利用者が、その足で買い物したりお茶を飲んだりできるようなところを、たくさん作ってほしい。ラピオや商店街では、距離があり過ぎる。バスターミナル、駐車場、ホテルだけでは賑わいはないと思う。	女性 40歳代 米野小学校区
○ 公園のある地域と、ない地域の差が激しい。古いお店が多い。楽しめない。	女性 30歳代 米野小学校区
○ 公園、グラウンドが少ない。子どもが普段遊ぶ近所の公園、親子で行く遊具が充実している、少し広めの公園、野球、サッカー、バスケなどが思い切りできるぐらいの広さがあるグラウンドがほしい。小牧山の桜の馬場の公園の遊具がなくなってしまったのが残念。古くなった物や、木の遊具がなくなって、今風のプラスチックの遊具が増えているが、鉄棒やうんてい、シーソー等、昔の物の方が子どもも喜ぶ。砂場も衛生的に管理し、シルバーさんやボランティアの見回りもあるとうれしい。	女性 40歳代 味噌小学校区
○ パークアリーナ周辺を散歩するものですが、散歩コースにとっても良いところだと思う。四季折々の花が咲き、カメラを向けているが、メロディー広場の横のツタのある円型風の所が周りの木が生い茂り、暗がりの時などちょっと見えにくくなっている。灯りをつけると良いと思う。	女性 60～64歳 味噌小学校区
○ 他のまちから「小牧へ来るとほっと心が癒される」と聞いたことがあります。それは、色とりどりの美しい季節の花が目に入るからだそうだ。草花をお世話する方々は御苦労なことだと思うが、いつまでも美しいまち小牧でありますように願っている。	女性 75歳以上 味噌小学校区

産業振興に関する意見

意見内容	属性
○ おまつりごとなど、市で盛り上げる行事にもっと力を入れてほしい。地域の特産品にもっと力を入れて、まちの活性化を図ってほしい。	男性 10歳代 光ヶ丘小学校区
○ シニア、シルバーでも働ける場所が少なく、生活苦にならないようにハローワークへ行きやすくしてほしい。小牧は住みやすいが働く場所が少ない。	女性 60～64歳 米野小学校区
○ 小牧駅周辺がさみしい。イオン・アピタなど大型の商業施設がほしい。食料品や日用品の買い物は小牧市内でまかなえるが、洋服やファッション・インテリア関係は小牧市内ではほしいものが買えない。	女性 30歳代 小牧原小学校区
○ 大型スーパーが、あちらこちらにできて、小牧駅自体が静かになってしまっている。市を上げて観光とか、名所をもっと広めるべきである。人口の増加への対策、企業への支援をもっと活発にすべきだと思う。	女性 50歳代 小牧南小学校区
○ 以前、小牧に出張できたサラリーマンの人に「小牧の特色のある食事をしたいのだけれど、どこかありますか？」と聞かれ、返事に困った。駅前だったので、とりあえず「小牧ホテルで聞いて下さい」と答えましたが……。駅前がもっと賑わうように、いろいろな店（喫茶店）などがあるとうれしい。また、小牧色豊かな食事があると、人を呼べると思う。	女性 50歳代 桃ヶ丘小学校区
○ スーパーは多いと思うが、良い店というか格がある、品があるといった感じの店がなくて、どうしても他市へ出かけてしまう。以前のように、有名人のコンサートや観劇など復活してほしい。	女性 50歳代 桃ヶ丘小学校区
○ 小牧山という歴史深い物があるから、妻籠、馬籠のような小牧宿みたいな観光地を復元出来たら、小牧のまちも活気が出るように思う。	女性 50歳代 三ツ瀨小学校区

行政経営に関する意見

意見内容	属性
○ ゆるキャラ、アイドルを使えとまでは言わないが、もう少し市政の広告、宣伝する様な勢いはあってもいいかと思う。	男性 40歳代 小牧南小学校区
○ 小牧市の人口年齢の構成状況で、市民が今必要とされているものと、将来的に今後必要となるものが違ってくると思うので、短期・長期の両面からのまちづくりをしてほしい。小牧市は、生活援助の基準または審査が甘いと思う。私達の税金を適切に、かつ、公平に使われる事を望む。	女性 50歳代 一色小学校区
○ 民営の力が弱くなった今、官である市役所が、積極的に「まちづくり」を推進していただきたいし、そうするしかない。市民の意見を聞くとともに、力強いリーダーシップを発揮していただきたい。60%の賛成で進めてほしい。全市民の理解はいつまでたっても無理。	男性 50歳代 篠岡小学校区
○ 東部市民センターでも、他の市民センターでも、市役所でしか行えない公的手続き等行えるようにしてもらいたい。市議会議員の数を減らしてほしい。市の職員の電話対応がとても悪い。あいまいな対応で困る。毎年度、異動が多いのか、引き継ぎをしっかりとしていないようで、市の施設を借りるのに手間取る。かなり広報に力を注いでいるようだが、他にもっと重点をおくべきなのではないか。まちづくりについての意見を述べる欄が少ない時点で思う。	女性 30歳代 篠岡小学校区
○ 公共施設の作りすぎ。維持費がかかりすぎる。	男性 50歳代 小牧原小学校区
○ 費用対効果を十分検討し、実施後効果の測定と改善検討を行い、効率的な税金活用をお願いする。測定や検討結果はホームページに公開してほしい。往々にして施策や活動は実施しっぱなしで振り返りや改善が行われていない。	男性 50歳代 一色小学校区
○ 設備にお金をかけ過ぎない。市民のお金を1円でも無駄にしないという考えをしっかりと持ってやってほしい。	女性 50歳代 味岡小学校区
○ 震災がれきを、小牧市として出来る範囲で協力してほしい。	女性 60～64歳 篠岡小学校区
○ 小牧駅出張所の、平日の業務時間を午前中なくして、午後6時か7時までにしてほしい。平日、仕事が終わってから利用したい。平日の午前中や午後の早い時間であれば、市役所を利用すれば良い。土日の小牧駅出張所は大変便利で満足している。	男性 30歳代 小牧南小学校区
○ 市役所の係員、市民病院の職員は、ほとんど立派に職責を果たしているが、一人の対応により印象がガラリと変わるものである。注意してほしい。訪問者に対して、あごをしゃくる仕草など、もってのほかである。	男性 70～74歳 味岡小学校区
○ 最近是不況の影響で全国的に無駄を省け！と言われているが、何が無駄なのかは人によってそれぞれ価値観が違うので難しいが、小牧は市民のためのいわゆる箱モノはあるが、観光のための箱モノがなくてよかった。古くなった建造物を維持するのは、予算の上からも大変なことだと思うから。老人ホームとか福祉の事は省かないように、よろしくお願ひしたい。	女性 75歳以上 味岡小学校区
○ 右肩下がりの経済、少子高齢化が進む時代、市民が市に望むのは、経済は景気が良い方がいい、福祉は充実している方がいい、税金は安い方がいい、要求や要望ばかり望めば、市の財政も国の財政と同じになってしまうのでは。これからは、市のために市民がどれだけ犠牲を払うかが、大切な問題になってくるのでは。収入が減ってくるから、市も支出を削げるだけ削って、ムダをなくしていかないと市も成り立っていかない。市民を、現在より未来志向に、未来に夢の持てる希望の持てる市になれば・・・。こういう縮小経済で、少子高齢が進む時の市政は、長い目で見て、正しい道を進まないと、最後には、全部ツケが市民に回って来るのでは。市民に機嫌を取るのではなく、市民の皆が良くなるためには、市民にも犠牲を払ってもらい痛みを伴うという姿勢が、市長様には大切ではと思う。	男性 70～74歳 米野小学校区

児童生徒調査自由意見（抜粋）

1. 小学生がずっと住みたいと思う理由、住みたくないと思う理由の主な意見

（1）住みたいと思う理由の主な意見

意見内容
<input type="radio"/> 「自然が豊かで緑がいっぱいあるから」などの自然に関する理由
<input type="radio"/> 「病院が近いから」などの医療福祉に関する理由
<input type="radio"/> 「きれいでポイ捨てが少ないから」などの衛生環境に関する理由
<input type="radio"/> 「コンビニやスーパーが近くにあり便利だから」などの買い物環境に関する理由
<input type="radio"/> 「公園や図書館があるから」などの都市基盤に関する理由
<input type="radio"/> 「通学路に車の通る所が少ないから」などの交通に関する理由
<input type="radio"/> 「地震がきても、津波がこないから」などの災害に関する理由
<input type="radio"/> 「犯罪が少ないから」などの犯罪に関する理由
<input type="radio"/> 「友達がいるから」、「まち(地域)の人が優しいから」、「友達や地域の人と離れたくないから」などの地域コミュニティや人間関係に関する理由
<input type="radio"/> 「親戚がいるから」、「学校が楽しいから」などの学校・家庭に関する理由
<input type="radio"/> 「住み慣れているから」、「自分が生まれ育ったところだから」、「いろいろな行事(まつりなど)があつて楽しいから」などの地域への愛着に関する理由
<input type="radio"/> 「引っ越しがやだから」などのその他の理由

（2）が住みたくない理由の主な意見

意見内容
<input type="radio"/> 「もっと山や川のあるところに住みたいから」などの自然に関する理由
<input type="radio"/> 「ごみのポイ捨てが多いから」などの衛生環境に関する理由
<input type="radio"/> 「店がないから」などの買い物環境に関する理由
<input type="radio"/> 「不便だから」などの都市基盤に関する理由
<input type="radio"/> 「電車があまりないから」などの交通に関する理由
<input type="radio"/> 「地震がもうすぐ来るかもしれないから」などの災害に関する理由
<input type="radio"/> 「違う市に友達がいるから」などの人間関係に関する理由
<input type="radio"/> 「親戚の家に行きたいから」などの学校・家庭に関する理由
<input type="radio"/> 「他の所にも住んでみたいから」、「東京のような都会に住みたいから」などの地域への愛着に関する理由
<input type="radio"/> 「将来の夢をかなえるため他のところに行きたいから」などのその他の理由

2. 小学生の自由意見からの主な意見

市民生活に関する主な意見

意見内容
<input type="radio"/> みんな誰とでもあいさつができるようなまちになりたい。
<input type="radio"/> どこよりも助け合ったりできるまちになってほしい。
<input type="radio"/> 被害があってもすぐに立ち直るまち。

環境交通に関する主な意見

意見内容
<input type="radio"/> 川や道のごみがなくなって、緑のあるきれいなまちにしたいと思った。
<input type="radio"/> リサイクル、節電、節約する小牧市がいい。
<input type="radio"/> エコなまちになったらいいと思う。
<input type="radio"/> 電車がたくさん通るまち。
<input type="radio"/> 不審者の出ないまちになってほしい。
<input type="radio"/> 交通事故のない安全なまち。

保健福祉に関する主な意見

意見内容
<input type="radio"/> お年寄りや何か不自由な人も安心して暮らせること。

教育文化に関する主な意見

意見内容
<input type="radio"/> いじめがないまちにしたい。
<input type="radio"/> 図書館を建て替えたらいと思う。
<input type="radio"/> スポーツをする所がたくさん地域になってほしい。
<input type="radio"/> もっと小牧市でしか出来ないイベントをやしてほしい。
<input type="radio"/> いろんな観光施設があるまち。

都市基盤に関する主な意見

意見内容
<input type="radio"/> 近代的で都会のようなまちになってほしい。
<input type="radio"/> もっときれいな道路がいい。
<input type="radio"/> 公園など遊ぶ場所がもっとたくさんあるといい。
<input type="radio"/> 自然豊かなまち。

産業振興に関する主な意見

意見内容
<input type="radio"/> くだものがおいしい。
<input type="radio"/> もっといろんなお店ができれば便利。
<input type="radio"/> みんながにぎわっているようにしたい。

行政経営に関する主な意見

意見内容
<input type="radio"/> もっと有名なまちになってほしい。

3. 中学生の自由記述からの主な意見

(1) やってみようと思ったことに関する主な意見

市民生活に関する主な意見

意見内容
<input type="checkbox"/> ボランティア活動。学校で行っている募金やアルミ缶回収に積極的に取り組む。
<input type="checkbox"/> 家族で避難場所や連絡が取れなかった時にどうするか話し合う。
<input type="checkbox"/> 地域の人に笑顔で気持ちのよいあいさつをする。
<input type="checkbox"/> 文化や習慣について調べたり、お互いに教え合い、よく理解する。
<input type="checkbox"/> 防犯パトロールの人に感謝の気持ちをこめてあいさつをする。

環境交通に関する主な意見

意見内容
<input type="checkbox"/> ポイ捨てをなくす。
<input type="checkbox"/> クリーンアップ活動を行う。地域の人とのごみ拾い活動。
<input type="checkbox"/> 電気をこまめに消す。無駄なエネルギーを使わない。
<input type="checkbox"/> ごみの分別と出し方を覚える。リサイクルをする。
<input type="checkbox"/> 交通安全のパトロールをやってみたい。
<input type="checkbox"/> 学校や地域の「安全マップ」を活用する。

保健福祉に関する主な意見

意見内容
<input type="checkbox"/> 好き嫌いを言わずに、栄養バランスのとれた食事を1日3回必ずとる。
<input type="checkbox"/> 健康づくりに心がける。
<input type="checkbox"/> 身体の不自由な人やお年寄りに親切な対応をする。

教育文化に関する主な意見

意見内容
<input type="checkbox"/> 市内の施設を利用する。
<input type="checkbox"/> 文化財めぐりをしながら、小牧市の歴史や文化について調べてみる。
<input type="checkbox"/> 不登校の人が安心して学校へ行けるようにするため、何が必要か考える。

都市基盤に関する主な意見

意見内容
<input type="checkbox"/> 地域で緑や花を増やす運動を行う。
<input type="checkbox"/> 川をきれいにする活動。

産業振興に関する主な意見

意見内容
<input type="checkbox"/> 小牧で採れたものを食べる。

行政経営に関する主な意見

意見内容
<input type="checkbox"/> 広報こまきや市のホームページを見る。
<input type="checkbox"/> 市が行うアンケートなどに積極的に参加する。

(2) すでにやっていることに関する主な意見

市民生活に関する主な意見

意見内容
<input type="checkbox"/> ジュニア奉仕団に積極的に参加する。
<input type="checkbox"/> 災害用持ち出し袋を準備する。
<input type="checkbox"/> 地域の人にあいさつする。

環境交通に関する主な意見

意見内容
<input type="checkbox"/> ごみが落ちていたら拾ってゴミ箱に捨てる。
<input type="checkbox"/> ポイ捨てをしない。
<input type="checkbox"/> 使わないときは水を止め、電気を消す。買物に行くときはマイバッグを持って出かける。
<input type="checkbox"/> 小牧市の資源・ごみの分け方、出し方を覚える。
<input type="checkbox"/> 交通安全に気をつける。
<input type="checkbox"/> 防犯パトロールの人にあいさつをする。

保健福祉に関する主な意見

意見内容
<input type="checkbox"/> 好き嫌いをしない。
<input type="checkbox"/> 健康づくりを心がける。
<input type="checkbox"/> 困っている人がいれば進んで助けの手をさしのべる。

教育文化に関する主な意見

意見内容
<input type="checkbox"/> 市内の施設(メナード美術館やえほん図書館など)を利用する。
<input type="checkbox"/> 市内の歴史ある文化財を見たり、調べたりしている。
<input type="checkbox"/> 家庭で「いじめ」について考えている。

都市基盤に関する主な意見

意見内容
<input type="checkbox"/> 川をきれいにする活動。緑の多い美しいまちづくり。

産業振興に関する主な意見

意見内容
<input type="checkbox"/> 小牧で採れたものを食べる。

行政経営に関する主な意見

意見内容
<input type="checkbox"/> 市が行うアンケートなどに積極的に回答する。
<input type="checkbox"/> 広報こまきを読む。

資料：調査票

＜第6次小牧市総合計画の推進に向けた市民意識調査＞

市民生活の現状についてのアンケート

調査ご協力をお願い

日頃から市政にご理解とご協力をいただき、誠にありがとうございます。

小牧市では平成21年4月から10年を計画期間とする第6次小牧市総合計画に基づいてまちづくりを進めています。

総合計画では、まちづくりの進み具合を数値で測るための“ものさし”、いわゆる「指標」を設けており、数値の移り変わりを見ていながら、戦略的なまちづくりを推進していきたいと考えています。

この調査は、市政や市の現状に対する満足度などの現状値を把握するために実施するもので、抽象的な設問も含まれますが調査の趣旨をご理解のうえ、ご協力をお願いします。

平成24年4月

小 牧 市

対象者の抽出方法、個人情報の取り扱い

- 18歳以上の市民の皆様の中から無作為に抽出した3,000人を対象に実施します。
- 回答は無記名です。集計結果は公表させていただく予定ですが、個人が特定されることはありません。

ご記入にあたってのお願い

- 封筒の宛名の方が答えられない場合、ご本人に代わってご家族の方がお答えください。
(その場合、「あなた(回答者)ご自身について」には回答された方のご記入ください)
- ご回答は設問ごとの指示に従い、番号に○印をつけてください。
- この調査票は、**5月15日(火)まで**にご記入のうえ、同封しました返信用封筒に入れてポストに投函してください。切手は不要です。
- ご不明な点がございましたら、下記までお問合せください。

＜連絡先＞

小牧市 市長公室 市政戦略課 市政戦略係 舟橋・小林
TEL : 76 - 1105 e-mail:shisei@city.komaki.lg.jp

総合計画ってなに？

総合計画は、本市の最上位の計画であり、まちづくりの指針となるもので、市がめざすまちづくりの方向や、それを実現するための施策などを定める重要なものです。

つまり、「小牧市をこんなまちにしたい」という思いを『まちの将来像』として描き、それを実現するために何をすればよいかを決めている計画が総合計画です。



「第6次小牧市総合計画」は、市役所2階情報公開コーナーや市ホームページで閲覧することができます。

小牧市ホームページ <http://www.city.komaki.aichi.jp>

小牧市トップページ左上「市の紹介」中、「総合計画」の「第6次小牧市総合計画」の「総合計画とは？」からご覧ください。

*****ここからが設問です*****

※印のついた用語は、7ページに用語解説を記載しています。ご参照ください。

1 小牧市のまちの現状について

「第6次小牧市総合計画」では、「安全・安心」「地域力」「誇り・魅力」「子ども」「持続」をキーワードとする5つの戦略計画を位置づけ、重点的にまちづくりに取り組むことを考えています。

小牧市のまちの現状に関する以下のそれぞれの項目について、あなたのお考えに最も近い番号を1つだけ選んで○印をつけてください。

●安全・安心について

設 問		そう思う	どちらかといえばそう思う	どちらかといえばそう思わない	そう思わない
設問1	小牧市は「犯罪や災害への不安が少ないまち」だと思う	4	3	2	1
設問2	小牧市は「高齢者や障がい者が安心して暮らせるまち」だと思う	4	3	2	1
設問3	小牧市は「心身ともに健康で暮らせるまち」だと思う	4	3	2	1

総合的に見て



設問4	小牧市は「安全・安心でいきいきと暮らせるまち」だと思う	4	3	2	1
-----	-----------------------------	---	---	---	---

●地域力について

設 問		そ う 思 う	ほ や そ う 思 う	ど ち ら か と い え	ど ち ら か と い え	そ う 思 わ な い
設問5	小牧市は「地域活動（自治会 [※] 活動や防犯活動など）やボランティア [※] 活動が活発なまち」だと思う	4	3	2	1	
設問6	小牧市は「市民と行政が一緒になってまちづくりに取り組んでいるまち」だと思う	4	3	2	1	
設問7	小牧市は「外国籍市民と日本人が地域で共に暮らしているまち」だと思う	4	3	2	1	

総合的に見て

設問8	小牧市は「人と人、人と地域の“絆”を実感できるまち」だと思う	4	3	2	1	
-----	--------------------------------	---	---	---	---	--

●誇り・魅力について

設 問		そ う 思 う	ほ や そ う 思 う	ど ち ら か と い え	ど ち ら か と い え	そ う 思 わ な い
設問9	小牧市の「歴史・文化資源」を誇りに思う（例：小牧山、秋葉祭などの山車、棒の手など有形無形の文化財など）	4	3	2	1	
設問10	小牧市は「文化・芸術・スポーツ活動の場や機会が充実しているまち」だと思う	4	3	2	1	
設問11	小牧市は「中心市街地（小牧駅周辺）に活気があり、清潔なまち」だと思う	4	3	2	1	

総合的に見て

設問12	小牧市は「誇りの持てる魅力あるまち」だと思う	4	3	2	1	
------	------------------------	---	---	---	---	--

●子どもについて

設 問	そう思う	どちらかといえば そう思う	どちらかといえば そう思わない	そう思わない
設問13 小牧市は「出産や子育てをサポートする体制や仕組みが整ったまち」だと思う (例：医療費助成、乳幼児健診、保育園、児童クラブ など)	4	3	2	1
設問14 小牧市は「地域や家庭で子どもを見守り育てているまち」だと思う (例：子ども会、地域3あい事業、児童館 など)	4	3	2	1
設問15 小牧市は「地域と連携した学校づくりが進んでいるまち」だと思う	4	3	2	1



設問16 小牧市は「子どもが健やかに成長できるまち」だと思う	4	3	2	1
--------------------------------	---	---	---	---

●持続について

設 問	そう思う	えはそう思う どちらかとい	ばそう思わない どちらかといえ	そう思わない
設問17 小牧市は「環境にやさしい循環型のまち」だと思う	4	3	2	1
設問18 小牧市は「自家用車に頼らなくても気軽に出かけられるまち」だと思う	4	3	2	1
設問19 小牧市は「活力があり、市政が健全に運営されているまち」だと思う	4	3	2	1



設問20 小牧市は「持続可能なまち」(次の世代につながるまち) だと思う	4	3	2	1
--------------------------------------	---	---	---	---

2 皆さんの暮らしの現状などについて

皆さんの暮らしの現状などについてお伺いします。以下の設問にお答えください。

「はい」または「いいえ」で回答する設問は、どちらかに○印をつけてください。

●まちづくりについての意識

設問21	あなたは、「小牧市の総合計画」を知っていますか？	はい	いいえ
設問22	あなたは、「まちづくりや身近な地域づくり（市や地域の会合、清掃活動やボランティア*活動など）」に関心がありますか？	はい	いいえ
設問23	あなたは、「まちづくりや身近な地域づくり（市や地域の会合、清掃活動やボランティア*活動など）」に参加し、活動をしたいと思いませんか？ または、していますか？	はい	いいえ

●日常生活の現状について

設問24	あなたは、ここ1年で「まちづくり」に関する意見交換会や学習会などに参加したことがありますか？	はい	いいえ
設問25	あなたは、「地域活動（自治会*活動や防犯活動など）やボランティア*活動」に積極的に参加していますか？	はい	いいえ
設問26	あなたの家庭では、日頃から地震や風水害などの備えをしていますか？（例：非常用持ち出し袋の用意、避難場所の確認など）	はい	いいえ
設問27	あなたがお住まいの住宅には、「住宅用火災警報器」が設置されていますか？（設置場所：寝室、階段）	はい	いいえ
設問28	あなたは、日頃から環境にやさしい取組みを心がけていますか？（例：節電、冷暖房の節約、低公害車の利用など）	はい	いいえ
設問29	あなたは、日常（通勤・通学や買い物など）の移動手段として、公共交通の利用を心がけていますか？	はい	いいえ
設問30	あなたは、防犯のために、日頃から出かけるときなど隣近所への声かけをしていますか？	はい	いいえ
設問31	あなたは、「健康づくり」のために日頃から気をつけていることがありますか？（例：食事のカロリー・バランス、飲酒、喫煙、エレベータを使わず階段を使うなど）	はい	いいえ
設問32	あなたは、隣近所の人や地域で支えあう暮らしを心がけていますか？	はい	いいえ
設問33	あなたには、悩みを気軽に相談できる人や場所がありますか？	はい	いいえ
設問34	この1年で、あなたは「学校行事」に参加したことがありますか？（例：運動会、文化祭、資源回収、学校開放など）	はい	いいえ

設問35	あなたは、週に1度は運動をしていますか？ (例：ジョギング、テニス、水泳など)	はい	いいえ
設問36	あなたは、日頃から「文化・芸術」に親しんでいますか？ (例：読書、書道、ピアノ、絵画、コンサート・音楽鑑賞など)	はい	いいえ
設問37	あなたは、「小牧（またはお住まいの地域）の歴史や文化」に興味・関心がありますか？	はい	いいえ
設問38	あなたは家庭菜園を行っていますか、または行いたいと考えていますか？	はい	いいえ
設問39	あなたは、身近な地域で採れた農産物を買うように心がけていますか？	はい	いいえ
設問40	あなたは小牧の特産品、名産品として何があるか知っていますか？	はい	いいえ
設問41	あなたは、最近1年以内に「市役所の窓口」を利用したことがありますか？	はい	いいえ
→設問41-1 【設問41で「はい」と回答したのみお答えください】			
あなたは、市役所の窓口で行う「届出・手続き・証明書交付等の手続き」は、分かりやすく簡単だと感じていますか？		1 そう思う 2 どちらかといえばそう思う 3 どちらかといえばそう思わない 4 そう思わない	

以下のそれぞれの項目について、あなたのお考えに最も近い番号を1つだけ選んで○印をつけてください。

設 問	そう思う	どちらかといえばそう思う	どちらかといえばそう思わない	そう思わない
設問42 「市民まつりまたは平成夏まつり」に満足している、または楽しみにしている	4	3	2	1
設問43 「小牧市民病院」に満足している、または頼りになると思う	4	3	2	1
設問44 小牧市の「学校教育」を支える学習環境（校舎や教育器材など）に満足している、または十分と思う	4	3	2	1
設問45 「職場や学校、地域などで男女の区別なく活動ができている」と思う	4	3	2	1
設問46 小牧市に「メナード美術館や中部フィルハーモニー交響楽団」があることを誇りに思う	4	3	2	1
設問47 小牧市の「中心市街地（小牧駅周辺）」に魅力を感じる	4	3	2	1

設問59 あなたの職業はどれですか？〈1つに○印〉

- | | | |
|--------------|-------------------|------------|
| 1. 会社員 | 2. 自営業 | 3. 公務員 |
| 4. パート・アルバイト | 5. 生徒・学生 | 6. 専業主婦・主夫 |
| 7. 無職 | 8. その他（具体的に_____） | |

設問60 あなた以外に同居している家族の人数をご記入ください。

() 人

4 小牧市のまちづくりについて自由な意見をお聞かせください

.....

.....

.....

.....

.....

.....

.....

.....

.....

.....

.....

□■用語解説■□

じちかい 自治会	市町村内の各地域で自発的に組織された町内会の拡大名称。
ボランティア	自発的な意志に基づいて社会事業などに参加し、奉仕活動をする人。

ご協力ありがとうございました。
引き続き、次頁からの「広報市民意識調査アンケート」へのご回答を お願い致します。



（提出締め切りは5月15日（火）です。本調査結果はホームページ、広報「こまき」において公表を予定しています。）

児童・生徒の意識や行動に関するアンケート

質問は、問1～問15までです。あてはまる番号ひとつに○をつけてください。

問1 あなたの性別はどちらですか？

- 1 男 2 女

問2 あなたは学校が楽しいですか？

- 1 楽しい
2 どちらかといえば楽しい
3 どちらかといえば楽しくない
4 楽しくない

問3 あなたは、市民まつりまたは平成夏まつりを楽しみにしていますか？

- 1 楽しみにしている
2 どちらかといえば楽しみにしている
3 どちらかといえば楽しみにしていない
4 楽しみにしていない

問4 小牧のまちは^すポイ捨てが^すないきれいなまちだと思いますか？

- 1 そう思う
2 どちらかといえばそう思う
3 どちらかといえばそう思わない
4 そう思わない

問5 あなたは、自分からすすんでボランティア活動（まちをきれいにしたり、こまっている人を助ける活動）をしたいと思いますか？

- 1 そう思う
2 そう思わない

問6 この1年で、あなたが通学するとき、交通事故にあいそうになったり、見知らぬ人に声をかけられたりして、あぶないと思ったことがありますか？

- 1 よくある
2 ときどきある
3 あまりない
4 ない

問7 あなたは、地しんなど大きな災害が起きたときに備えて家族と話し合ったり、家族で準備をしていますか？

- 1 している
2 していない

裏につづきます



問 8 あなたは、日ごろからごみの分別やりサイクルをしたり、電気や水せつやくを節約することを心がけていますか？

- 1 心がけている
- 2 心がけていない

問 9 あなたは地域 3 じぎょう あい事業を知っていますか？

- 1 知っている
- 2 知らない

問 10 あなたは図書館や市民センター（東部・北里・味岡）の図書室をつかいますか？

- 1 よくつかう
- 2 ときどきつかう
- 3 あまりつかわない
- 4 ほとんどつかわない

問 11 あなたは「こうほう 広報こまき」や小牧市のホームページを見たことがありますか？

- 1 見たことがある
- 2 見たことがない

問 12 「あなたがいてくれてよかった」「あなたのことが大好きだよ」という気持ちをお父さんお母さんやまわりの人から聞いたことがありますか？

- 1 はい
- 2 いいえ

問 13 いやな面もあるが、そんな自分も含めて今の自分を好きといえますか？

- 1 はい
- 2 いいえ

問 14 あなたは、「第 6 次小牧市総合計画」を知っていますか？

- 1 知っている
- 2 知らない

問 15 あなたはこれからもずっと小牧に住みたいと思いますか？

- 1 そう思う
- 2 そう思わない

★ずっと住みたいと思う理由、住みたくないと思う理由があれば書いてください

★そのほか、小牧市がこんなまちになったらいいな、など自由に書いてください

質問は以上です。ありがとうございました。

児童・生徒の意識や行動に関するアンケート

質問は、問1～問15までです。あてはまる番号ひとつに○をつけてください。

問1 あなたの性別はどちらですか？

1 男	2 女
-----	-----

問2 あなたは学校が楽しいですか？

1 楽しい
2 どちらかといえば楽しい
3 どちらかといえば楽しくない
4 楽しくない

問3 あなたは、市民まつりまたは平成夏まつりを楽しみにしていますか？

1 楽しみにしている
2 どちらかといえば楽しみにしている
3 どちらかといえば楽しみにしていない
4 楽しみにしていない

問4 小牧のまちは^すポイ捨てが^すないきれいなまちだと思いますか？

1 そう思う
2 どちらかといえばそう思う
3 どちらかといえばそう思わない
4 そう思わない

問5 あなたは、自分からすすんでボランティア活動（まちをきれいにしたり、こまっている人を助ける活動）をしたいと思いますか？

1 そう思う
2 そう思わない

問6 この1年で、あなたが通学するとき、交通事故にあいそうになったり、見知らぬ人に声をかけられたりして、あぶないと思ったことがありますか？

1 よくある
2 ときどきある
3 あまりない
4 ない

問7 あなたは、地しんなど大きな災害^{どな}が起きたときに備えて家族と話し合^{じゅんび}ったり、家族で準備をしていますか？

1 している
2 していない



裏につづきます

問 8 あなたは、日ごろからごみの分別やリサイクルをしたり、電気や水を節約することを心がけていますか？

- 1 心がけている
- 2 心がけていない

問 9 あなたは地域 3 あい事業を知っていますか？

- 1 知っている
- 2 知らない

問 10 あなたは図書館や市民センター（東部・北里・味岡）の図書室をつかいますか？

- 1 よくつかう
- 2 ときどきつかう
- 3 あまりつかわない
- 4 ほとんどつかわない

問 11 あなたは「広報こまき」や小牧市のホームページを見たことがありますか？

- 1 見たことがある
- 2 見たことがない

問 12 「あなたかいてくれてよかった」「あなたのことが大好きだよ」という気持ちをお父さんお母さんやまわりの人から聞いたことがありますか？

- 1 はい
- 2 いいえ

問 13 いやな面もあるが、そんな自分も含めて今の自分を好きといえますか？

- 1 はい
- 2 いいえ

問 14 あなたは、「第 6 次小牧市総合計画」を知っていますか？

- 1 知っている
- 2 知らない

問 15 アンケートと一緒に配布した「みんなでつくろう みんなの小牧」では、小牧市をより良いまちとするため「みんなのできること」(P12～)としてまちづくり活動を紹介しています。

これを見て、あなたがやってみようと思ったまちづくり活動があれば書いてください。(すでにやっていることでも大丈夫です。)

<やってみようと思ったこと>

<すでにやっていること>

質問は以上です。ありがとうございました。

**小牧市市民意識調査
報告書**

平成24年9月

小牧市